

令和7年度
(2025年度)

事業報告書

社会福祉法人
稲城市社会福祉協議会

令和7年度 事業報告書 目次

1 令和7年度 事業総括	1	イ 障害者社会参加促進事業	14
① ふれあいセンター若葉台の開設	1	ウ 手話通訳者養成事業	14
② 稲城市福祉センター利用者駐車場増設	1	(4) 相談事業	15
③ 生活介護事業での新たなメニューの実施	1	ア 心配ごと相談	15
2 重点事業の実施状況	1	イ 介護サービス相談員派遣事業	15
(1) 連携・協働によるボランティアセンター機能の強化	1	(5) 福祉有償運送事業（ハンディキャブ事業）	15
(2) 障害者地域活動支援センターと地域住民・関係団体等との連携・協働の強化	2	7 援護事業	16
(3) 地域福祉権利擁護事業の普及と財源確保	3	(1) 応急援護・貸付事業	16
(4) 重層の支援体制整備事業の推進	3	ア 緊急援護費	15
3 組織運営	4	イ たすけあい資金	16
(1) 役員等の状況	4	(2) 生活福祉資金貸付事業	16
(2) 三役会	4	ア 生活福祉資金貸付事業	16
(3) 理事会	4	イ 総合支援資金貸付事業	16
(4) 評議員会	6	ウ 受験生チャレンジ支援貸付事業	16
(5) 評議員選任・解任委員会	8	エ 緊急小口資金等の特例貸付におけるフォローアップ支援事業	17
(6) 監査	9	8 歳末たすけあい運動事業	17
(7) 後援名義承認	9	9 コミュニティソーシャルワーク	17
(8) 組織体系と各係の事業内容	10	(1) 相談経路	17
(9) 委員会活動報告	11	(2) 支援活動	18
ア 東京都共同募金会稲城地区配分推せん委員会	11	(3) 主な支援内容	18
イ ボランティア活動推進協議会	11	(4) 総合相談	19
ウ 在宅福祉事業運営委員会	11	(5) 事例検討	19
エ 稲城市福祉権利擁護センター運営委員会	11	(6) 居場所・交流会「さくらんぼ」	19
(10) 実習生受け入れ	12	10 ボランティアのまちづくり推進事業	19
(11) 安全衛生管理関係	12	(1) 養成・研修事業	19
(12) 稲城市社会福祉法人連絡協議会	12	ア 音訳ボランティア養成講座	19
4 財政運営	13	イ 災害ボランティア養成講座	19
(1) 会員・賛助金の状況	13	ウ 傾聴ボランティアに関する講座	19
(2) 寄付金	13	エ 福祉教育に関する講座	20
(3) 会員募集に関わる説明会等	13	(2) ボランティア活動推進事業	20
5 広報活動	13	ア ボランティア登録数	20
6 福祉事業	14	イ ボランティア連絡会	20
(1) 高齢者等福祉事業	14	ウ ボランティアグループ登録団体	20
ア 寝たきり高齢者等おむつ支給事業	14	エ ボランティアグループ活動費助成	20
イ いきいき芸能大会	14	(3) 福祉教育の推進	20
(2) ひとり親・児童福祉事業	14	ア 体験ボランティア事業	20
(3) 障害者福祉事業	14	イ 体験学習・総合学習	21
ア あおぞらスポーツ	14	ウ 研修	21

エ 児童生徒のボランティア活動普及事業	21	17 ファミリー・サポート・センター事業	38
(4) ふれあいセンター設置・運営事業	22	(1) 事業説明会	38
ア ふれあいセンター活動・利用状況	23	(2) 活動会員養成講習会	39
(5) ふれあい・いきいきサロン推進事業	23	18 障害者地域活動支援センター	40
(6) 稲城市介護支援ボランティア制度	24	(1) 基礎的事業	40
ア 登録者数累計	24	ア プログラム利用	40
イ 交付金	24	イ オープンスペース利用	40
(7) プチハンズ	24	(2) 機能強化事業	41
11 福祉センター運営事業	24	ア 生活相談	41
(1) 施設貸出し内容	24	イ 関係機関との連絡調整	42
(2) 団体別利用状況	25	ウ 訪問件数	43
(3) 管理業務実施状況（修繕）	25	エ 精神保健福祉講演会	44
(4) 利用団体懇談会	25	オ 精神保健福祉ボランティア養成講座	44
12 生活介護・就労継続支援事業	26	カ ひきこもりサロン とまりぎ	44
13 障害者相談支援事業	29	キ 関係機関との業務連絡会議	44
(1) 生活相談	29	19 苦情解決制度	45
ア 障害別支援方法内訳	29	20 高齢者無料職業紹介所	45
イ 障害別支援内容内訳	30	21 市防災倉庫等備品整備点検等事業	45
ウ 孤立防止の取り組み	30	22 稲城市福祉権利擁護センター	46
(2) 計画相談支援・障害児相談支援	31	(1) 福祉サービス利用援助事業	46
(3) 地域自立支援協議会	31	ア 活動時間と相談件数	46
(4) 相談支援研修会	31	イ 契約者数	46
14 有償家事援助事業（いなぎほっとサービス）	31	(2) 相談事業	46
(1) サービス提供状況	31	(3) 高齢者・障害者のための法律相談	47
(2) 活動会員研修会	32	(4) 稲城市保健福祉サービス苦情解決委員会	47
15 ヘルパーステーション事業	32	(5) 講師・講座開催等	47
(1) 障害者総合支援法に基づくホームヘルプサービス等	32	23 重層的支援体制整備事業	47
ア 居宅介護	32	(1) 相談件数	48
イ 重度訪問介護	32	(2) 重層的支援会議	48
ウ 同行援護事業	33	ア 支援会議	48
エ 移動支援事業	33	イ 全体会	48
(2) 稲城市生活支援ホームヘルプサービス事業	34	24 地域における公益的な取組	48
(3) 稲城市ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業	34	25 職員研修	48
(4) 稲城市育児支援ヘルパー事業	35	(1) 総務係	48
(5) 介護予防・日常生活支援総合事業	35	(2) 地域福祉係	49
(6) ヘルパー研修	36	(3) 在宅支援係	50
16 意思疎通支援事業	37	(4) 稲城市福祉権利擁護センター	51
(1) 稲城市手話奉仕員派遣状況	37	(5) 高齢者無料職業紹介所	51
(2) 東京都手話通訳・要約筆記派遣状況	37	(6) 通所事業係	52
(3) 全国手話通訳者統一試験	38		

1 令和7年度 事業総括

社会福祉協議会の活動・事業・組織の考え方や方向性を示す根幹となる指針である「社会福祉協議会 基本要項」が令和7年3月に改訂されました。新しい「社会福祉協議会 基本要綱 2025」では、住民主体の理念が明記され、「社会福祉協議会は、地域福祉の推進を図ることを目的とする団体として、住民主体の理念に基づき、住民や地域の関係者との協働により、「ともに生きる豊かな地域社会」を創造することを使命とする」ことが掲げられました。このことは、当協議会が令和6年度から6年間の計画期間として策定した「第六次稲城市住民活動計画」の基本理念である「ともに支え みんなでつくる 思いやりのまち」と合致するものです。当協議会では、住民活動計画の達成を念頭に、市民のご理解とご協力をいただきながら、職員一人ひとりがコミュニティーソーシャルワーカーとしての自覚を持ち、多職種・他機関との協働により、社会福祉協議会の強みである個別支援と地域づくりの一体的展開を図るよう各種事業の充実に取り組みました。

【その他のトピックス】

① ふれあいセンター若葉台の開設

令和8年1月21日に9番目となるふれあいセンター若葉台を若葉台小学校内に開設しました。このことにより、市内全地区にふれあいセンターが設置されました。ふれあいセンター若葉台は、男性コーディネーターが多いことが特色で、ホームページやSNSを活用し、これまでとは一味違った方法で幅広いつながり作りに取り組んでいます。

② 稲城市福祉センター利用者駐車場増設

稲城市教育委員会から用地を借用して、第一中学校体育館東側に5台分の稲城市福祉センター利用者駐車場を増設しました。従来の駐車場は行事の開催時などに満車となることもあり、これにより稲城市福祉センターの利用がより便利になりました。また、歳末たすけあいバザーでは模擬店会場として使用することで、青渭通りの通行者へのPRにも一役買い、歳末たすけあいバザー全体の収益も増加しました。

③ 生活介護事業での新たなメニューの実施

生活介護事業では、新たなメニューとして利用者へのシャワー浴を開始しました。また、榎本理髪店のご協力により、訪問理容を開始しました。重度の障害により、家庭での入浴や一般の理美容室の利用が難しい方も多い中、利用者ご本人や保護者に喜ばれています。今後とも選んでいただける事業所となるよう取り組んでまいります。

2 重点事業の実施状況

(1) 連携・協働によるボランティアセンター機能の強化（地域福祉係）

・幅広い世代に社会参加のきっかけとなる機会を提供するため、夏！体験ボランティアで在宅でできる活動など、プログラムの充実を図り、参加者は大幅に増加しました。またニーズの高い傾聴活動に関する入門講座を開催し、次年度開催の傾聴ボラ

ンティア養成講座につながる流れを作りました。

- ・ボランティアに関する相談の中には、個々の状況に応じたきめ細やかなコーディネート（調整・配慮）を必要とするものが少なくありません。そのため、相談者一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、継続的な支援をしています。
- ・災害を想定し、災害ボランティアセンター運営訓練やまち歩きを実施しました。これらの取り組みを通して、平時から多様な関係機関・団体とのネットワークを構築し、災害時における連携体制を強固にすることができました。また、他市障害者施設の視察を行い、豪雨災害想定訓練を行うなど職員行動のスキルアップに努めました。
- ・各ふれあいセンターは、多くの方に利用していただけるよう工夫を凝らし、活動しました。また運営に関わるボランティアを対象に軽度認知症など、配慮が必要な方への対応、地域での見守り・声掛けなどについて講師を招き、小地域福祉活動の拠点として求められる役割やあり方について研修を行いました。
- ・地域福祉コーディネーターによる相談支援は、「ひきこもり」状態の方やそのご家族からの相談があり、社協内相談支援担当や関係機関と連携し、支援を行いました。また、フードドライブにおける食材の受領や配付に関するコーディネートを継続的に実施したほか、「みんなの食堂」や「福祉なんでも相談会」などを実施しました。さらに東京都の補助金を活用し、多機関と連携した期間限定のフードパントリーを実施し、支援が必要な方に届けました。

(2) 障害者地域活動支援センターと地域住民・関係団体等との連携・協働の強化（在宅支援係）

- ・障害のある方やひきこもりがちな方、支援につながりにくい方など生きづらさを抱えている方のお宅を毎月 15 人程訪問しました。障害者地域活動支援センターのみの関わりの方が多く、毎月状況を把握し、関係づくりを行うとともに、必要時は他機関と連携をしながら支援を行いました。
- ・当事者と精神保健福祉ボランティアによる居場所（障害者地域活動支援センター、ひきこもりサロンとまりぎ）では、利用者ニーズを把握し、希望の多いおしゃべり会やおやつ会等のプログラムを取り入れ、平日来所が難しい方が利用できるように土日のプログラム（昼食会やイベントに参加）を実施しました。その結果、利用者が延べ 1,413 人で、昨年度比 17.2%増加しました。とまりぎでは、定期的な開催の他、イベント（卓球やゴミ拾いなど）を取り入れました。参加者が延べ 147 人で、昨年度比 13.9%でした。
- ・ひきこもり傾向にある方の福祉的就労への移行に向け、そのステップアップとして、古本整理活動を実施しました。参加者は延べ 37 人で、昨年度比 26.4%の増加となり、就労への意識づけを促す機会となりました。
- ・稲城市地域自立支援協議会精神保健福祉部会の作業部会においてピアサポーターグループ「チーム i ピア」の立ち上げやひきこもり女子会さくらんぼの開催、生きづらさ等を抱える方を対象にした夕方食堂を実施し、一連の取り組みに、計 17 名の参加がありました。

(3) 地域福祉権利擁護事業の普及と財源確保（権利擁護センター）

- ・判断能力が不十分な方の地域生活を支える本事業を周知するため、「いなぎ社協だより」への特集記事を掲載しました。また、稲城市福祉権利擁護センター主催の市民講座を利用したPRや、当事者団体が会員向けに開催する講座や金融機関の社員研修の講師として呼ばれた際に周知するなど普及に努めました。
- ・新規の利用相談への柔軟な対応と関係機関との連携強化に努め、利用者数の増加には至らなかったものの、適切な支援を行うことができました。
- ・新たに設置した「稲城市福祉権利擁護センター運営委員会」を2回開催し、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について現状と課題を報告し、国の動向やそれに伴う今後の権利擁護支援のあり方等について協議しました。

(4) 重層的支援体制整備事業の推進（総務係）

- ・支援が必要でありながら既存の窓口につながりにくい方（アウトリーチ対象者等）を適切な支援へ円滑につなぐため、「相談依頼シート」による運用の体系化を計画していました。その後、市の「福祉くらしの総合窓口」においても同シートを作成することになったため、より効果的な運用方法に向けて調整を進めています。
- ・高齢者、障害者、子ども及び生活困窮者など様々な分野の「地域の居場所」を掲載したマップ作成については、市の生活福祉・障害福祉・高齢福祉の3課合同で既存の「高齢者見守りネットワーク」を全世代型へ拡張する方針となったため、各課の連携プロジェクトへ合流・協力する形になりました。

3 組織運営（総務係）

(1) 役員等の状況

項目	理事	監事	評議員
定数	10名以上14名以内	2名	15名以上20名以内
現員数	13名	2名	17名

(2) 三役会

開催日	内容
令和7年6月11日	第1回理事会の内容について
令和7年10月22日	第3回理事会の内容について
令和8年1月21日	第4回理事会の内容について
令和8年3月18日	第5回理事会の内容について

(3) 理事会

（第1回） ・開催日 ： 令和7年6月11日

出欠数	理事：12名（内オンライン1名）/現員12名 監事：1名		
議案	番号	内容	可・否
	第1号	令和6年度稲城市社会福祉協議会事業報告の承認について	可決
	第2号	令和6年度稲城市社会福祉協議会決算の承認について	可決
	第3号	令和7年度資金収支補正予算の同意について ・法人運営事業区分（第1号） ・障害者生活介護事業区分（第1号） ・障害者就労継続支援事業区分（第1号）	可決
	第4号	職員就業規則の改正について	可決
	第5号	嘱託職員等就業規則の改正について	可決
	第6号	育児・介護休業等に関する規程の改正について	可決
	第7号	評議員選任・解任委員会委員の選任について	選任
	第8号	評議員選任候補者の推薦について	可決
	第9号	評議員選任・解任委員会の開催について	可決
	第10号	令和7年度定時評議員会の招集事項について	可決
協議報告		1. 資金収支予算流用に関する報告	
		2. 次期役員候補者について	
		3. その他	

（第2回） ・開催日 ： 令和7年6月26日

出欠数	理事：11名（内オンライン1名）/現員12名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第11号	会長、副会長及び常務理事の選定について	選定
	第12号	評議員選任・解任委員会委員の選任について	選任
協議報告		1. 委員会委員等の選定について	
		2. その他	

(第3回) ・開催日 : 令和7年10月22日

出欠数	理事：11名（内オンライン1名）/現員12名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第13号	令和7年度資金収支補正予算の同意について ・法人運営事業区分（第2号・第3号・第4号） ・地域福祉事業区分（第1号） ・ボランティア活動推進事業区分（第1号） ・助成事業区分（第1号） ・生活福祉資金貸付事務受託事業区分（第1号） ・受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業区分（第1号） ・障害者就労継続支援事業区分（第2号） ・居宅介護等事業区分（第1号） ・地域活動支援センター区分（第1号） ・相談支援事業区分（第1号） ・稲城市受託事業区分（第1号） ・稲城市福祉センター指定管理事業区分（第1号） ・高年齢者無料職業紹介所運営事業区分（第1号） ・福祉有償運送事業区分（第1号） ・介護予防・日常生活支援総合事業区分（第1号）	可決
	第14号	職員就業規則の改正について	可決
	第15号	嘱託職員等就業規則の改正について	可決
	第16号	令和7年度第2回評議員会の招集事項について	可決
協議報告		1. 資金収支予算流用に関する報告	
		2. 職務の執行状況について	
		3. その他	

(第4回) ・開催日 : 令和8年1月21日

出欠数	理事：10名（内オンライン1名）/現員12名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第17号	令和7年度資金収支補正予算の同意について ・法人運営事業区分（第5号・第6号） ・地域福祉事業区分（第2号・第3号） ・障害者生活介護事業区分（第2号・第3号） ・障害者就労継続支援事業区分（第3号・第4号） ・地域活動支援センター区分（第2号） ・相談支援事業区分（第2号・第3号） ・稲城市受託事業区分（第2号） ・稲城市福祉センター指定管理事業区分（第2号）	可決
	第18号	評議員選任候補者の推薦について	可決
	第19号	評議員選任・解任委員会の開催について	可決
	第20号	令和7年度第3回評議員会の招集事項について	可決
協議報告		1. 資金収支予算流用に関する報告	

協議報告	2. 令和7年度歳末たすけあい運動に関する報告
	3. その他

(第5回) ・開催日 : 令和8年3月18日

出欠数	理事：12名（内オンライン1名）/現員13名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第21号	令和7年度資金収支補正予算の同意について ・法人運営事業区分（第7号・第8号・第9号） ・地域福祉事業区分（第4号） ・ボランティア活動推進事業区分（第2号・第3号） ・生活福祉資金貸付事務受託事業区分（第2号） ・受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業区分（第2号・第3号） ・福祉サービス利用援助事業区分（第1号） ・障害者生活介護事業区分（第4号） ・障害者就労継続支援事業区分（第5号・第6号・第7号・第8号） ・居宅介護等事業区分（第2号・第3号） ・地域活動支援センター区分（第3号） ・相談支援事業区分（第4号） ・稲城市受託事業区分（第3号・第4号・第5号） ・福祉有償運送事業区分（第2号）	可決
	第22号	令和8年度稲城市社会福祉協議会事業計画の同意について	可決
	第23号	令和8年度稲城市社会福祉協議会資金収支予算の同意について	可決
	第24号	役員等賠償責任保険の加入について	可決
	第25号	令和7年度第4回評議員会の招集事項について	可決
協議報告		1. 資金収支予算流用に関する報告	
		2. 職務の執行状況について	
		3. その他	

(4) 評議員会

定時評議員会 ・開催日 : 令和7年6月26日

出欠数	評議員：12名（内オンライン1名）/現員16名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第1号	令和6年度稲城市社会福祉協議会事業報告の承認について	可決
	第2号	令和6年度稲城市社会福祉協議会決算の承認について	可決
	第3号	令和7年度資金収支補正予算の承認について ・法人運営事業区分（第1号） ・障害者生活介護事業区分（第1号） ・障害者就労継続支援事業区分（第1号）	可決
	第4号	職員就業規則の改正について	可決
	第5号	嘱託職員等就業規則の改正について	可決
	第6号	育児・介護休業等に関する規程の改正について	可決

議案	番号	内容	可・否
	第7号 ～ 第20号	役員の選任について	可決
協議報告		1. 次期評議員について	
		2. その他	

(第2回) ・開催日 : 令和7年10月30日

出欠数	評議員：15名（内オンライン0名）/現員17名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第21号	令和7年度資金収支補正予算の承認について ・法人運営事業区分（第2号・第3号・第4号） ・地域福祉事業区分（第1号） ・ボランティア活動推進事業区分（第1号） ・助成事業区分（第1号） ・生活福祉資金貸付事務受託事業区分（第1号） ・受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業区分（第1号） ・障害者就労継続支援事業区分（第2号） ・居宅介護等事業区分（第1号） ・地域活動支援センター区分（第1号） ・相談支援事業区分（第1号） ・稲城市受託事業区分（第1号） ・稲城市福祉センター指定管理事業区分（第1号） ・高齢者無料職業紹介所運営事業区分（第1号） ・福祉有償運送事業区分（第1号） ・介護予防・日常生活支援総合事業区分（第1号）	可決
	第22号	職員就業規則の改正について	可決
	第23号	嘱託職員等就業規則の改正について	可決
協議報告		・令和7年度稲城市社会福祉協議会表彰式について	
		・令和7年度歳末たすけあい運動について	
		・令和7年度役員等研修について	
		・その他	

(第3回) ・開催日 : 令和8年1月29日

出欠数	評議員：17名（内オンライン0名）/現員17名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第24号	令和7年度資金収支補正予算の承認について ・法人運営事業区分（第5号・第6号） ・地域福祉事業区分（第2号・第3号） ・障害者生活介護事業区分（第2号・第3号） ・障害者就労継続支援事業区分（第3号・第4号） ・地域活動支援センター区分（第2号） ・相談支援事業区分（第2号・第3号）	可決

議案	番号	内容	可・否
		・稲城市受託事業区分（第2号） ・稲城市福祉センター指定管理事業区分（第2号）	
	第25号	理事の選任について	可決
協議報告		・令和7年度歳末たすけあい運動に関する報告	
		・その他	

（第4回） ・開催日 ：令和8年3月26日

出欠数	評議員：14名（内オンライン0名）/現員17名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第26号	令和7年度資金収支補正予算の承認について ・法人運営事業区分（第7号・第8号・第9号） ・地域福祉事業区分（第4号） ・ボランティア活動推進事業区分（第2号・第3号） ・生活福祉資金貸付事務受託事業区分（第2号） ・受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業区分（第2号・第3号） ・福祉サービス利用援助事業区分（第1号） ・障害者生活介護事業区分（第4号） ・障害者就労継続支援事業区分（第5号・第6号・第7号・第8号） ・居宅介護等事業区分（第2号・第3号） ・地域活動支援センター区分（第3号） ・相談支援事業区分（第4号） ・稲城市受託事業区分（第3号・第4号・第5号） ・福祉有償運送事業区分（第2号）	可決
	第27号	令和8年度稲城市社会福祉協議会事業計画の承認について	可決
	第28号	令和8年度稲城市社会福祉協議会資金収支予算の承認について	可決
協議報告			

(5) 評議員選任・解任委員会

（第1回） ・開催日 ：令和7年6月17日

委員	監事：2名 外部委員：2名 事務局長1名		
議案	番号	内容	可・否
	第1号 ～ 第17号	評議員の選任について	可決

（第2回） ・開催日 ：令和8年1月22日

委員	監事：2名 外部委員：2名 事務局長1名		
議案	番号	内容	可・否
	第18号	評議員の選任について	可決
	第19号	評議員の選任について	可決

(6) 監査

決算監査

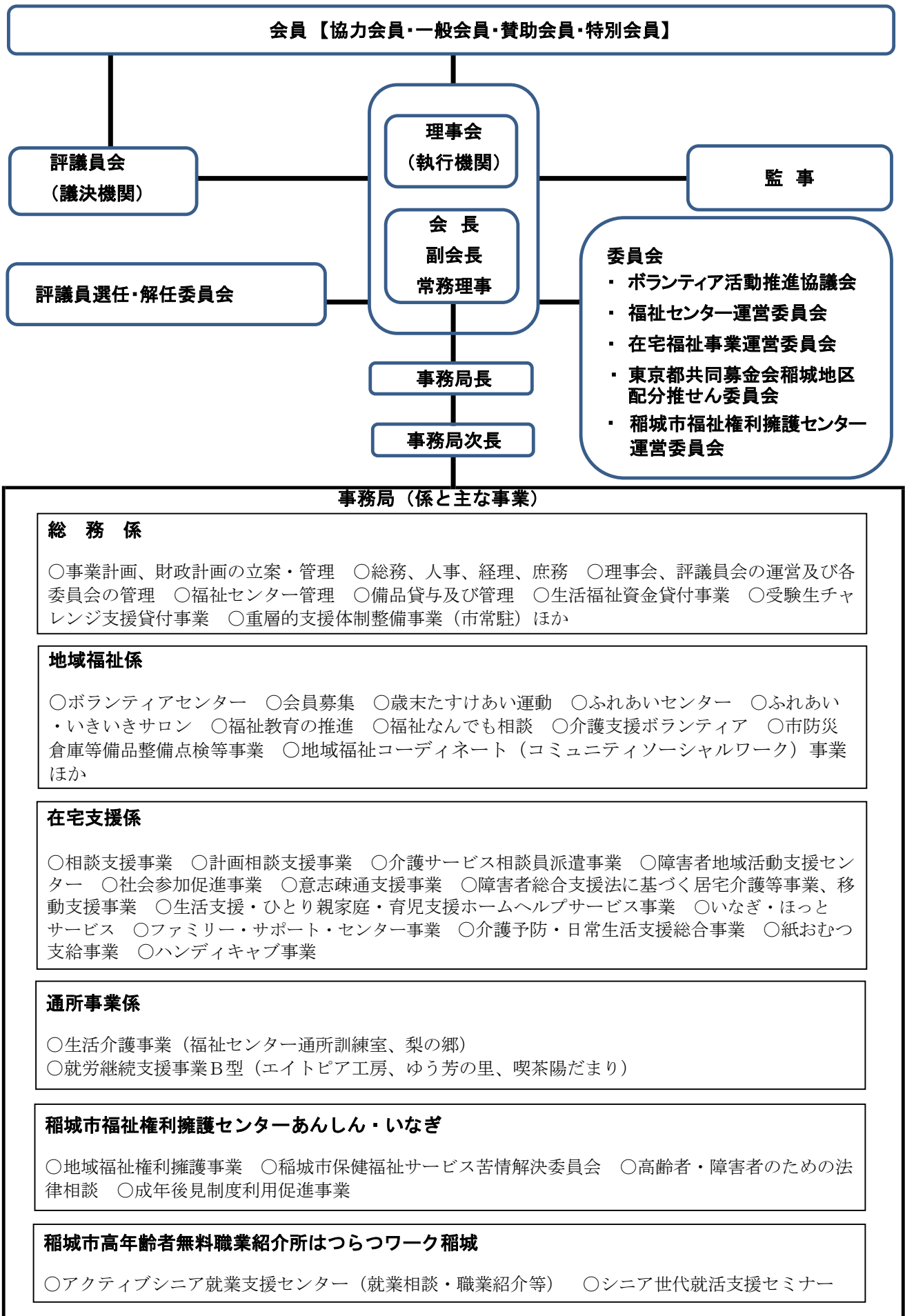
実施日	令和7年6月4日
内容	令和6年度決算監査

(7) 後援名義承認（総務係）

※以下は令和7年度に後援名義の使用承認を行ったもの（一部8年度事業を含みます）

No	承認日	事業名	主催者
1	4月28日	第48回 住宅デー	東京土建一般労働組合多摩・稲城支部
2	5月21日	「地域福祉と地域防災の融合的展開～防災福祉入門～」講演会	いなぎ社会福祉士会
3	6月18日	稲城市聴覚障害者協会創立35周年記念大会	稲城市聴覚障害者協会
4	6月20日	放課後学習教室 稲城教室	特定非営利活動法人BORDER FREE
5	6月25日	トリオコンサート	コンサート実行委員会・平尾ベルの会
6	9月1日	向陽台アートを伝え・守る会 創立3周年記念講演会	向陽台アートを伝え・守る会
7	9月3日	第43回東京稲城少年少女合唱団クリスマスコンサート 合唱講座（歌のワークショップ）	東京稲城少年少女合唱団
8	9月17日	精神保健福祉公開講演会	稲城市精神障害者家族会
9	10月1日	権利擁護に関する啓発事業	特定非営利活動法人ソーシャルネット南のかぜ
10	10月8日	第43回東京稲城少年少女合唱団クリスマスコンサート	東京稲城少年少女合唱団
11	10月8日	どけんまつり	東京土建一般労働組合多摩・稲城支部
12	1月23日	第50回東京稲城少年少女合唱団定期演奏会	東京稲城少年少女合唱団
13	3月6日	稲城手づくり市民まつり2026	稲城手づくり市民まつり実行委員会
14	3月13日	和太鼓の会「鼓遊」第28回チャリティーコンサート 繫	鼓遊
15	3月30日	つながりパークいなぎ2026	つながりパークいなぎ2026実行委員会

(8) 組織体系と各系の事業内容



(9) 委員会活動報告

ア 東京都共同募金会稲城地区配分推せん委員会（地域福祉係）

目的	共同募金運動（赤い羽根共同募金と歳末たすけあい運動）により集められる募金の配分方法などについて検討する。	
第1回	実施日	8月29日
	内容	- 赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい運動概要説明 - 東京都共同募金会稲城地区配分推せん委員会概要説明 - 赤い羽根共同募金地域配分（B配分）及び歳末たすけあい運動助成事業（C配分）概要説明 - 令和7年度歳末たすけあい運動実施計画について
第2回	実施日	12月12日
	内容	赤い羽根共同募金地域配分（B配分）推せん及び歳末たすけあい運動助成事業（C配分）審査
第3回	実施日	1月16日
	内容	令和7年度歳末たすけあい運動の報告について

イ ボランティア活動推進協議会（地域福祉係）

目的	ボランティア活動に関する企画・立案、ボランティアセンターの運営に関する提言を行う。	
第1回	実施日	2月18日
	内容	- 令和7年度夏！体験ボランティア実施報告 - 介護支援ボランティア活動の実施状況説明

ウ 在宅福祉事業運営委員会

目的	有償家事援助事業、ファミリー・サポート・センター事業、ハンディキャブ事業、その他在宅福祉事業が適切に運営できるよう諸課題について検討する。	
実施日	1月13日	
内容	ほっとサービス年会費、キャンセル料、算定時間設定の見直しについて	

エ 稲城市福祉権利擁護センター運営委員会（権利擁護センター）

目的	稲城市福祉権利擁護センターの運営方針に関することや、事業に関する専門的・客観的な立場からの助言・指導・監督、援助困難ケースの処遇に関することなどを行う。	
第1回	実施日	7月16日
	内容	- 委嘱状の交付 - 委員長及び副委員長の互選 - 稲城市福祉権利擁護センターの概要及び運営委員会について - 稲城市福祉権利擁護センターの現状と課題について - 意見交換
第2回	実施日	2月12日
	内容	- 稲城市福祉権利擁護センターの運営状況（上半期）について - 権利擁護支援検討会議〈RISM（リズム）〉について - 法定後見制度の見直し概要、中核機関の位置づけ等について

(10) 実習生受入れ

実習名	ソーシャルワーク実習
実習期間	6月27日（オリエンテーション）・9月1日～10月14日（延べ24日間）
人数	4人
学校名	駒澤大学、武蔵野大学、明星大学、立教大学

実習名	看護学統合実習
実習期間	8月25日、29日、9月16日（延べ3日間）
人数	6人
学校名	駒沢女子大学

実習名	地域ふれあい実習
実習期間	8月26日～9月3日（延べ6日間）
人数	34人
学校名	駒沢女子大学

(11) 安全衛生管理関係

実施項目	実施日	対象者
健康診断	10月20日～23日 1月19日～21日	職員・嘱託職員・ パートタイム職員

実施項目	実施回数
産業医相談	11回

(12) 稲城市社会福祉法人連絡協議会

実施日	参加法人	内容
6月25日		三役会
7月31日	7法人	令和7年度総会：オンライン会議と併用で開催
10月18日	8法人	法人連絡協議会主催事業：福祉のしごと相談・面接会 来場者数：20人 採用者数：1人
2月14日	7法人	法人連絡協議会主催事業：福祉のしごと相談・面接会 来場者数：21人 採用者数：2人

4 財政運営

(1) 会員・賛助金の状況（地域福祉係）

（単位：件、円）

区分	令和7年度		令和6年度	
	会員	賛助金	会員	賛助金
協力会員	174	33,000	81	13,010
一般会員	6,036	3,022,800	6,005	3,006,800
賛助会員	241	265,050	213	239,630
特別会員	223	1,375,200	232	1,334,582
計	6,674	4,696,050	6,531	4,594,022

(2) 寄付金（総務係）

（単位：件、円）

区分	令和7年度		令和6年度	
	件数	金額	件数	金額
一般寄付	176	13,483,344	116	12,394,296
指定寄付	54	332,092	36	1,350,080
合計	230	13,815,436	152	13,744,376

※上記寄付金には、自動販売機による「寄付金収入」は算入していません。

(3) 会員募集に関わる説明会等（地域福祉係）

実施日	団体名	会場
4月30日	坂浜自治会	坂浜コミュニティ防災センター
5月4日・5日	手づくり市民まつり	城山公園
5月7日・9日・11日	矢野口自治会	矢野口自治会館 他
6月7日	百村自治会	百村自治会館
6月13日	稲城市青少年育成地区委員会委員長会	消防署講堂
8月1日	押立自治会盆踊り	押立ふれあい会館前高架下
10月25日・26日	Iのまち いなぎ市民祭	稲城中央公園
11月7日	サポートセンターいなぎ（金曜サロン）	地域振興プラザ

※その他、随時市民課経由で市転入者へ社協ハンドブック、会員募集チラシを配布

5 広報活動

広報媒体	内容	年間発行回数	1回の発行部数
いなぎ社協だより	社会福祉協議会機関紙	4回	42,700部
ふれあい通信	いなぎ社協だよりに掲載		
	単独発行	8回	1,700部
ほっと通信	有償家事援助事業通信	3回	170部
ぽえむ	地域活動支援センター通信	12回	120部
チャイルドネットワーク	ファミリー・サポート・センター通信	3回	160部

6 福祉事業

(1) 高齢者等福祉事業

ア 寝たきり高齢者等おむつ支給事業（在宅支援係）

目的	寝たきり等的高齢者及び重度心身障害者（児）に対し、紙おむつを支給し、保健衛生の向上と介護にあたる家族の負担軽減を図る。			
支給延べ人数	1,973 人	（内訳）	高齢者 1,460 人	障害者 513 人

イ いきいき芸能大会（地域福祉係）

目的	市内在住の概ね65歳以上の方、障害のある方、ボランティアグループなどが歌や舞踊などの趣味、特技を舞台上で披露することにより、いきがいを持ち、いきいきと過ごし、交流を図る。			
実施日時	7月11日 10時20分～15時30分	出演者数	54 組	244 人

(2) ひとり親・児童福祉事業

ひとり親家庭カウンセリング相談事業（在宅支援係）

目的	市内に在住・在勤・在学する母子・父子家庭の親及び養育家庭を対象とし、心理カウンセラーが面接を行い、相談者の持つ悩みや問題などに対して、相談者が自分自身の力で解決していけるように支援をする。			
開設日時	毎月第2・4土曜日 13時～16時			
相談件数	1 件			

(3) 障害者福祉事業

ア あおぞらスポーツ（在宅支援係）

目的	障害の有無を越えて、ともにスポーツを楽しみながら交流を深める。			
実施日時	6月17日 午前10時30分～正午			
参加者数	73人（当事者44人、施設職員26人、一般参加者6人）			

イ 障害者社会参加促進事業（在宅支援係）

事業名	実施日	内容	会場	参加者
知的障害者料理教室	9月27日	夏野菜カレー	福祉センター	5 人
	2月28日	ミートボールスパゲッティ	福祉センター	8 人

ウ 手話通訳者養成事業〈手話講習会〉（在宅支援係）

目的	聴覚障害者の理解と社会参加の支援・稲城市登録手話通訳者の養成			
期間	令和7年5月30日～令和8年3月13日			
内容	登録手話通訳者養成講習			
コース	修了者／受講者	実施回数	実施日	
入門コース（夜）	11 人 ／ 14 人	30 回	金曜日	
基礎コース（昼）	14 人 ／ 18 人	30 回	金曜日	
応用コース（夜）	8 人 ／ 11 人	30 回	金曜日	
計	33 人 ／ 43 人			

(4) 相談事業

ア 心配ごと相談（在宅支援係）

目的	民生・児童委員が相談員となり、住民が生活の中で困っていることに対して、地域の社会資源を活用して解決できるよう支援を行い、地域住民の福祉の増進を図る。
実施日時	毎月 第1・3水曜日 10時～12時
実施回数	24回
相談件数	24件
相談内容	生活全般の困りごと

イ 介護サービス相談員派遣事業（在宅支援係）

目的	市内高齢者施設へ相談員を派遣し、利用者のサービスに対する疑問や不満、不安の解消を図るとともに、派遣を受けた事業所における介護サービスの質的な向上を図る。
対象	市内の介護保険利用者（デイサービス、ショートステイ、施設入所・入居者等）
派遣施設	市内11施設（いなぎ苑、いなぎ正吉苑、ひらお苑、ハーモニー松葉、デンマークイン若葉台、ニチイホーム稲城、そんぼの家稲城矢野口、ベストライフたま、やのくち正吉苑、みんなの家稲城長沼、ペアウェル多摩川）
派遣回数	155回
業務連絡会	12回

(5) 福祉有償運送事業（ハンディキャブ事業）（在宅支援係）（単位：人、件、Km）

目的	道路運送法に基づく事業（福祉有償運送）。単独で公共交通機関を利用する事が困難な身体障害者及び介助の必要な高齢者の積極的な社会参加を促すため、運転協力員によりリフト付き車両を運行する。					
区分	令和7年度			令和6年度		
運転協力員	11			12		
登録会員	193			191		
事業実績	利用者数	利用件数	走行距離	利用者数	利用件数	走行距離
4月	76	160	3,100	71	164	3,256
5月	67	149	2,679	72	171	3,395
6月	70	168	3,085	64	153	2,764
7月	79	173	3,188	70	199	3,550
8月	69	166	2,712	64	180	3,419
9月	74	167	2,915	69	154	2,611
10月	84	204	3,621	72	176	3,207
11月	72	172	3,208	73	175	3,103
12月	77	196	3,642	73	176	3,297
1月	81	191	3,371	68	152	2,908
2月	68	160	2,847	66	148	2,634
3月	84	196	3,209	74	173	3,042
合計	901	2,102	37,577	836	2,021	37,186
月平均	75	175	3,131	70	168	3,099

7 援護事業（総務係）

(1) 応急援護・貸付事業

ア 緊急援護費

（単位：人、円、件）

目的	何らかの理由で自宅等のある住所地へ帰る費用に困窮した際の、応急交通費などを支給する。		
支給者数	支給金額	返還件数	返還金額
1	500	1	500

イ たすけあい資金

（単位：人、件、円）

目的	不時の出費又は収入欠如により、生活を維持するために必要とする資金を応急的に世帯に貸し付け、生活の安定と世帯の自立を図る。			
相談者数	貸付件数	貸付金額	当該年度分償還額	過年度分償還額
37	8	235,000	200,000	70,000

(2) 生活福祉資金貸付事業（総務係）

ア 生活福祉資金貸付事業

（単位：件、円）

資金種別	相談件数	貸付件数	貸付（決定）金額
教育支援費、就学支度費	387	4	3,666,000
技能取得費	7	0	0
生業費	0	0	0
出産・葬祭の経費	1	0	0
住居の移転等経費	30	1	301,000
障害者自動車	5	0	0
負傷・疾病	8	0	0
不動産担保型生活資金	6	0	0
緊急小口資金	75	0	0
その他	38	0	0
合計	557	5	3,967,000

イ 総合支援資金貸付事業

（単位：件、円）

目的	失業等により日常生活全般に困難を抱えた世帯の生活の立て直しのために、一時的な資金の貸付を行い自立支援を図る。		
資金種別	相談件数	貸付件数	貸付金額
生活支援費貸付	43	0	0
住宅入居費貸付	8	0	0
合計	51	0	0

ウ 受験生チャレンジ支援貸付事業

（単位：件、円）

目的	学習塾などの費用や高校や大学などの受験費用について貸付けを行うことにより、一定所得以下の世帯の子供の支援を図る。		
資金種別	相談件数	貸付決定件数	貸付決定金額
学習塾等受講料費用	278	40	10,999,900
受験料費用	287	40	2,076,600
合計	565	80	13,076,500

目的	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた、生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等特例貸付の借受人で、生活に困窮し生活再建のために支援が必要な借受人に、適切なフォローアップ支援を図る。	
区 分		件数
相談・支援		76
内 訳	1 免除申請者：免除相談中・免除申請中の者	1
	2 猶予申請者：猶予相談中・猶予申請中・猶予中の者	16
	3 償還遅延者：償還が遅れている者	23
	4 償還困難者：償還困難な理由が明確な償還遅延者	19
	5 免除決定者：全てのコロナ特例貸付が免除決定した者	7
	6 償 還 者：順調に償還している者	10

8 歳末たすけあい運動事業（地域福祉係）

実施日	項目
11月22日	歳末たすけあいバザー
12月 1 日～26日	地区募金
12月 1 日～14日	街頭募金

9 コミュニティソーシャルワーク

目的	「複数の問題を抱えており、一つの機関では対応できない」「制度の基準から支援の対象にならない」「既存のサービスだけでは十分な対応ができない」など、ニーズの多様化・複雑化により、対象別の相談支援機関では対応が困難な課題に対し、地域住民や関係機関・団体などと連携して対応することで課題の克服を目指す。	
活動分類	個別支援	制度の狭間にある課題や複雑な課題を抱える住民に対して、本人や家族に寄り添いながら解決に向けた支援を行う。
	地域支援	地域住民や関係機関等と連携を図り、福祉コミュニティづくりや地域の課題解決に向けた支援を行う。

(1) 相談経路

(単位：件)

区分	対象 実数	社協	住民	民生 委員	関係 機関	市	本人・ 家族	ふれあい センター	その他	合計
健康・医療	2	0	5	0	0	0	1	0	0	6
子ども	4	0	0	0	8	2	0	1	0	11
財産管理・権利擁護	3	0	0	0	0	0	2	1	0	3
住宅・住環境	5	0	2	0	0	0	4	0	0	6
住民活動の支援	153	1	15	4	11	0	7	161	27	226
福祉制度・サービス	353	119	32	3	220	8	6	20	19	427
その他	52	0	18	1	44	5	20	4	8	100
ひきこもり	19	1	14	0	8	0	42	0	0	65
合計	591	121	86	8	291	15	82	187	54	844

(2) 支援活動

(単位：件)

区分	活動	対象 実数	※訪問	来所	電話	メール	会議 参加	※アウト リーチ	その他	合計
健康・医療	個別支援	2	1	1	0	4	0	0	0	6
	地域支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0
子ども	個別支援	4	0	1	8	0	2	0	0	11
	地域支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財産管理・ 権利擁護	個別支援	3	0	2	0	0	0	1	0	3
	地域支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住宅・住環 境	個別支援	4	2	1	2	0	0	0	0	5
	地域支援	1	1	0	0	0	0	0	0	1
住民活動の 支援	個別支援	9	7	3	19	3	0	1	4	37
	地域支援	144	42	4	28	13	97	1	4	189
福祉制度・ サービス	個別支援	64	8	52	6	1	0	0	0	67
	地域支援	289	106	146	29	71	4	0	4	360
その他	個別支援	11	8	1	21	3	0	1	0	34
	地域支援	41	8	3	16	17	22	0	0	66
ひきこもり	個別支援	18	1	9	30	10	2	2	0	54
	地域支援	1	0	3	1	4	0	3	0	11
合計	個別支援	115	27	70	86	21	4	5	4	217
	地域支援	476	157	156	74	105	123	4	8	627
累計		591	184	226	160	126	127	9	12	844
※「訪問」 住民や住民活動を行うグループ、関係機関などからの依頼に応じて自宅や活動場所などに訪問し、支援を行うこと。										
※「アウトリーチ」 住民などからの相談を待つのではなく、こちらから地域に出向き、相談支援や情報収集を行うこと。										

(3) 主な支援内容

個別支援	地域支援
【ひきこもり】 本人や家族への相談支援、本人との面談、関係機関への同行、ボランティア活動や居場所参加のコーディネート 【福祉制度・サービス】 関係機関を通じ、支援が必要な市民へフードドライブ品の提供また東京都の補助金を活用したフードパントリーの実施 【多問題】 関係機関との調整・連携など	【住民活動の支援】 サロン立上げ相談・運営支援、生きづらさを抱えている女性の居場所「さくらんぼ」運営、各ふれあいセンターを拠点としたアウトリーチ、子ども食堂立ち上げ相談・運営支援、学習支援学生団体の運営支援 【福祉制度・サービス】 フードドライブへの食品の提供や受領に関するコーディネート 【会議等への参加】 第一層・第二層協議体、支援会議、地域教育懇談会などへの参加を通じた情報交換

(4) 総合相談

実施日	7月28日、11月4日、2月27日
会場	福祉センター

(5) 事例検討

スーパーバイザー	日本社会事業大学 社会福祉学部 教授 菱沼 幹男 氏
実施日	6月20日、3月18日

(6) 居場所・交流会「さくらんぼ」

目的	生きづらさを抱えている女性の居場所として開催し、参加者同士の交流を図る。
実施日	4月22日、5月27日、6月17日、7月15日、8月19日、9月16日、10月21日、11月18日、12月16日、1月20日、2月17日、3月17日 計12回
参加者数	延べ 21人
会場	福祉センター

10 ボランティアのまちづくり推進事業（地域福祉係）

(1) 養成・研修事業

ア 音訳ボランティア養成講座

目的	音訳の基礎的な技術を身につけるとともに、視覚障害者への理解を深め、それに関わるボランティア活動を推進する。
内容	テキストを用いて点訳の基礎を学ぶ。
実施日	9月4日、11、25日、10月2日、9日、16日【全6回】
受講者数	10人
講師	平井 任子 氏
会場	福祉センター

イ 災害ボランティア養成講座

目的	災害ボランティアセンター運営訓練
内容	風水害時を想定したボランティアマッチング模擬体験など
実施日	8月21日
参加者数	43人
会場	福祉センター

ウ 傾聴ボランティアに関する講座

目的	①傾聴活動の意義や手法の基礎を学び、次年度開催の傾聴ボランティア養成講座への受講契機とする。 ②傾聴ボランティアグループメンバーのフォローアップ研修として実施する。
内容	①傾聴入門講座「傾聴ってなあに？」 ②傾聴ボランティアグループフォローアップ講座
実施日	①2月2日 ②1月26日
受講者数	①25人 ②13人
講師	NPO法人P.L.A 後庵 正治 氏
会場	福祉センター

エ 福祉教育に関する講座

目的	・講義と実技を通して、福祉教育を支えるボランティアを養成する。 ・修了生をボランティアグループへ繋げることで、福祉教育ボランティアの担い手を確保する。
内容	・視覚障害者の歩行サポートに関する講義 ・車いすや白杖の模擬体験
実施日	3月4日、3月10日
受講者数	9人
講師	東京都立八王子盲学校 主任教諭 工藤 克明氏、福祉体験サポート「一歩」
会場	福祉センター

(2) ボランティア活動推進事業

ア ボランティア登録数

(単位：人)

新規個人登録者数	47	ボランティア保険加入者数	2,212
----------	----	--------------	-------

イ ボランティア連絡会

目的	市内のボランティアグループ同士の情報交換・活動支援のために月1回開催する。				
回数	実施日	参加団体数	回数	実施日	参加団体数
第1回	4月9日	11	第6回	10月8日	8
第2回	5月14日（里山さんぽ）	8	第7回	11月5日	7
第3回	6月11日	8	第8回	1月14日	10
第4回	7月9日	10	第9回	2月19日	10
第5回	9月10日	9	第10回	3月11日	9

※通年、会場とオンラインのハイブリッド方式で実施

ウ ボランティアグループ登録団体

15団体	押立ボランティア、平尾ベルの会、声のサークルこだま、六点の会、手話サークルいなぎ、太陽グループ、傾聴ボランティア「りすなー」、音楽ボランティア「風のおと」、稲城マジック愛好会、福祉体験サポート「一歩」、里山プロジェクトみなみ、東京稲城里山義塾、えほんのつばさ、アルボ音楽の輪、押立地区お助け隊
------	--

エ ボランティアグループ活動費助成

10団体	押立ボランティア、平尾ベルの会、声のサークルこだま、六点の会、手話サークルいなぎ、太陽グループ、傾聴ボランティア「りすなー」、稲城マジック愛好会、福祉体験サポート「一歩」、えほんのつばさ
------	---

(3) 福祉教育の推進

ア 体験ボランティア事業

目的	夏休みの期間を利用して、ボランティア活動のきっかけとなる機会を提供し、多様な人々とともに地域社会で暮らしていることの意味を理解し、多様な価値観や自らの生き方について考える機会を提供する。
対象者	小学生以上
参加者数	193人（内訳：小学生15人、中学生121人、高校生32人、大学生4人、一般21人）
その他	①ふれあいレター 167枚 ※在宅などでもできる手紙執筆ボランティア ②能登の灯 46枚 ※在宅などで取り組む応援メッセージ執筆ボランティア ③英訳ボランティア 26人 ※広報誌を在宅で英訳するボランティア

イ 体験学習・総合学習

目的	未来の地域の創り手である児童及び生徒に対し、福祉に関する学びの機会を提供することで、ともに地域で生きるさまざまな生きづらさを抱えた人々への理解及び社会的包摂を促進し、地域の福祉力向上による地域課題の解決を図ることを目的とする。
----	---

市立小学校（実施校：9校）

（単位：日、人）

学校名	学年	日数	延べ参加人数	内容
稲城第一小学校	4	2	157	車椅子・白杖
稲城第三小学校	4・支援級	2	332	車椅子・白杖・手話・点字
稲城第四小学校	4	1	97	点字
稲城第六小学校	4	1	81	車椅子・白杖・高齢者疑似体験
稲城第七小学校	4	3	234	車椅子・白杖
平尾小学校	4	3	390	車椅子・白杖・手話
	3	1	130	学習発表会（車椅子・白杖）
向陽台小学校	4	2	113	白杖・手話
城山小学校	4	1	116	車椅子・白杖・手話・点字
若葉台小学校	4	5	558	車椅子・白杖・手話・点字・貸出（高齢者疑似体験）

市立中学校（実施校：2校）

学校名	学年	日数	延べ参加人数	内容
稲城第一中学校	1・支援級	1	149	交流（聴覚）
	ボランティア部	1	27	点字
稲城第三中学校	3	1	180	貸出（高齢者疑似体験）

高等学校（実施校：1校）

学校名	学年	日数	延べ参加人数	内容
若葉総合高等学校	福祉学科	4	28	手話・点字・貸出（白杖）

事業所等（実施事業所：3か所）

事業所名	対象	日数	延べ参加人数	内容
オーエンス健康プラザ	職員	1	28	貸出（高齢者疑似体験）
健診センター	看護職他	1	60	車椅子・貸出（高齢者疑似体験）
（福）永明会	来所者	1	1	貸出（高齢者疑似体験）

ウ 研修

研修内容	福祉教育及びボランティア活動に関する新任教職員向け研修 知的発達障害に関する講義、当事者保護者との交流、点字・車椅子・白杖の体験、グループワーク
実施日	8月5日
受講者数	26人
会場	稲城第一中学校

エ 児童・生徒のボランティア活動普及事業

登録校数	20校	市内公立小・中学校18校、駒沢学園女子中・高等学校 若葉総合高等学校
活動費助成校	14校	市内公立小・中学校13校、駒沢学園女子中・高等学校

(4) ふれあいセンター設置・運営事業

目的	稲城市内の小地域福祉活動を推進し、地域福祉の増進、福祉活動の組織化活動、地域住民への情報提供、身近な相談窓口などを目的に設置及び運営する。		
名称	所在地	開館日時	開設日
ふれあいセンター 平尾	平尾3-1-1-35-102 平尾団地商店街内	月・水・金曜日 10時～15時	平成9年10月1日
ふれあいセンター 押立	押立410-3 ジョイハウスたまがわ集会室	月・水・金曜日 10時～15時	平成10年4月25日
ふれあいセンター 坂浜	坂浜2996-2 稲城老人会館内	月・水・金曜日 10時～15時	平成10年7月25日
ふれあいセンター 矢野口	矢野口1604 矢野口自治会館内	月・水・金曜日 10時～15時	平成10年11月9日
ふれあいセンター 百村・東長沼	百村7 福祉センター内	月・水・金曜日 10時～15時	平成14年10月1日
ふれあいセンター 向陽台	向陽台3-2 向陽台小学校内	月・水・金曜日 10時～15時	平成18年10月16日
ふれあいセンター 大丸	大丸1171 オーエンス健康プラザ内	月・木・金曜日 10時～15時	平成24年7月30日
ふれあいセンター 長峰	長峰2-1-1 長峰オアシス内	月・水・金曜日 10時～15時	平成30年10月1日
ふれあいセンター 若葉台	若葉台4-5 若葉台小学校内	月・水・金曜日 10時～15時	令和8年1月21日

ア ふれあいセンター活動・利用状況

(単位：日、人)

区分		平尾	押立	坂浜	矢野口	百村 東長沼	向陽台	大丸	長峰	若葉台	合計	平均	(日) (人)
4月	開設日数	13	13	12	13	13	13	12	13		102		13
	利用者数	284	73	94	124	112	92	130	211		1,120		140
5月	開設日数	12	12	12	12	12	11	13	12		96		12
	利用者数	323	50	87	102	99	86	125	145		1,017		127
6月	開設日数	13	13	13	13	13	13	13	13		104		13
	利用者数	281	71	84	147	100	91	116	176		1,066		133
7月	開設日数	12	11	12	12	11	12	12	12		94		12
	利用者数	300	49	110	116	128	104	132	162		1,101		138
8月	開設日数	10	11	10	8	10	8	10	10		77		10
	利用者数	253	46	75	67	97	65	133	125		861		108
9月	開設日数	11	11	11	11	11	11	11	11		88		11
	利用者数	254	57	76	94	91	79	150	158		959		120
10月	開設日数	13	13	13	13	13	12	13	13		103		13
	利用者数	339	42	119	142	113	82	155	187		1,179		147
11月	開設日数	10	10	10	10	10	10	10	10		80		10
	利用者数	237	37	114	121	93	83	108	113		906		113
12月	開設日数	11	11	10	10	12	10	11	12		87		11
	利用者数	212	47	62	89	151	110	129	122		922		115
1月	開設日数	10	10	9	10	9	10	10	11	5	84		9
	利用者数	258	39	69	122	95	79	135	129	123	1,049		117
2月	開設日数	10	10	10	10	10	10	10	10	9	89		10
	利用者数	174	67	79	78	84	70	116	125	73	866		96
3月	開設日数	12	12	12	12	12	12	12	12	11	107		12
	利用者数	227	66	106	120	116	92	138	166	131	1,162		129
合計	開設日数	137	137	134	134	136	132	137	139	25	1,111		123
	利用者数	3,142	644	1,075	1,322	1,279	1,033	1,567	1,819	327	12,208		1,356
月 平均	開設日数	11	11	11	11	11	11	11	12	8	97		11
	利用者数	262	54	90	110	107	86	131	152	109	1,101		122

(5) ふれあい・いきいきサロン推進事業

目的	地域住民が自主的に地域の中で気軽に集まる場所をつくり、相互交流を促進する取り組みを支援することにより、地域における生活を支える「つながりのネットワークづくり」を進め、「ともに支えみんなでつくる思いやりのまち」の実現を目指す。
登録サロン数	13 箇所（内新規 2 箇所）
年間延べ開催数	377 回
年間延べ参加者数	3,766 人（内新規 449 人）
年間延べボランティア参加者数	1,105 人（内新規 52 人）

(6) 稲城市介護支援ボランティア制度

目的	介護予防事業の一つとして、65歳以上の方が介護支援ボランティア活動を通じて地域貢献や社会活動に参加することで、より元気にいきいきとした地域社会になることを目的とする。
----	---

ア 登録者数累計

(単位：人)

区分	令和7年度 登録者数累計	令和6年度 登録者数累計
年度末	1,017	986

イ 交付金

(単位：人、円)

ポイント数	申請者	交付金額
1,000	17	17,000
2,000	67	134,000
3,000	38	114,000
4,000	22	88,000
5,000	55	275,000
合計	199	628,000

(7) プチハンズ

(単位：人)

目的	ボランティアが講師となり、手芸講習会を開催する。	
実施月	参加者数	作品名
4月	20	シマエナガのタペストリー
6月	3	トイレットペーパーズトッカー
9月	10	テディベアのクリスマス飾り
10月	13	干支（午）のおき物
12月	8	つるし飾り
2月	9	鯉のぼりの節句飾り
合計	63	

11 福祉センター運営事業（総務係）

目的	福祉センター指定管理事業者として、稲城市福祉センター条例に基づき、適正かつ円滑に管理し、市民等に対するサービスの向上に努め、地域福祉の一層の増進を図る。
----	--

(1) 施設貸出し内容

開館日	年間（ただし、祝日、年末年始を除く）
開館時間	8時30分～17時
利用できる団体	・障害者及びその家族、並びにそれらを構成員とする団体 ・施設管理者に登録してあるボランティア及びその団体 ・福祉・保健・医療関係団体 ・その他、施設管理者が使用することを適当と認めた団体
利用できる部屋	介護予防教室、第1会議室、第2会議室

(2) 団体別利用状況

(単位：件、人)

月	区分	社協	手話講習会	障害者団体	ボランティア団体	福祉関係団体	市役所	高齢者団体	ふれあいセンター	その他	合計
4	利用件数	54	0	11	15	3	2	8	0	1	94
	利用者数	321	0	94	164	19	13	83	0	20	714
5	利用件数	69	1	11	12	3	0	6	0	0	102
	利用者数	396	24	111	132	18	0	70	0	0	751
6	利用件数	79	9	12	12	4	1	9	0	0	126
	利用者数	519	132	73	144	51	17	92	0	0	1,028
7	利用件数	78	8	16	15	4	0	11	0	0	132
	利用者数	522	103	135	149	35	0	91	0	0	1,035
8	利用件数	69	9	3	8	0	0	10	0	0	99
	利用者数	404	117	27	79	0	0	87	0	0	714
9	利用件数	83	5	16	13	4	4	6	0	0	131
	利用者数	512	70	136	125	33	69	74	0	0	1,019
10	利用件数	80	11	12	11	3	6	9	0	0	132
	利用者数	448	141	81	109	17	78	90	0	0	964
11	利用件数	51	5	7	4	3	3	7	0	0	80
	利用者数	329	64	60	64	19	50	72	0	0	658
12	利用件数	80	7	11	15	5	6	9	0	0	133
	利用者数	410	84	97	154	53	83	123	0	0	1,004
1	利用件数	77	10	8	11	7	5	7	0	0	125
	利用者数	425	131	90	124	78	67	89	0	0	1,004
2	利用件数	69	8	14	12	6	4	7	0	0	120
	利用者数	423	101	131	120	52	66	85	0	0	978
3	利用件数	78	7	10	20	5	1	11	1	0	133
	利用者数	505	97	95	200	71	12	96	20	0	1,096
合計	利用件数	867	80	131	148	47	32	100	1	1	1,407
	利用者数	5,214	1,064	1,130	1,564	446	455	1,052	20	20	10,965

(3) 管理業務実施状況（修繕）

修繕箇所	修繕理由
自動火災報知設備修繕（煙感知器交換）	自動火災報知設備の不具合に伴う修繕

(4) 利用団体懇談会

内容	意見交換等
実施日	12月18日
参加団体	10 団体 11 人
会場	福祉センター

12 生活介護・就労継続支援事業（通所事業係）

項目	目的				
生活介護	介護を必要とする方に、排泄や食事等の介助を行うとともに、創作活動の機会を提供する。				
就労継続支援	一般企業等での就労が困難な方に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のための支援をする。				
所在地	通所訓練室	百村 7 福祉センター内			
	梨の郷				
	エイトピア工房	平尾 1－9－1 複合施設ふれんど平尾内			
	喫茶陽だまり	向陽台 6－7 城山文化センター内			
事業開始	通所訓練室	昭和57年11月			
	梨の郷	平成23年 4 月			
	エイトピア工房	平成16年10月			
	喫茶陽だまり	平成 9 年 4 月			
開所日時	通所訓練室	月曜日～金曜日 9 時30分～15時30分 (第 1 水曜日は12時30分まで)			
	梨の郷				
	エイトピア工房	月曜日～金曜日 9 時30分～15時30分			
	喫茶陽だまり	月曜日～金曜日 9 時30分～15時30分 (第 1・3・5 月曜日は閉所)			
在籍者数 出席率	施設名	令和 7 年度末		令和 6 年度末	
		在籍者(人)	出席率(%)	在籍者(人)	出席率(%)
	通所訓練室	20	67.8	19	71.4
	梨の郷				
	エイトピア工房	36	81.8	36	83.6
	喫茶陽だまり				
合計・平均		56	74.8	55	77.5
主な活動 (訓練・作業)	通所訓練室	生活訓練、機能訓練、音楽療法等			
	梨の郷	音楽活動、運動、余暇活動等			
	エイトピア工房	パウンドケーキ・クッキー等の製造、下請け作業、乾燥野菜等作り、農作業等			
	喫茶陽だまり	喫茶業務			
作業収入 (就労継続支援)	区分	令和 7 年度 (円)		令和 6 年度 (円)	
	製パン製菓	5,512,429		6,666,570	
	自主製品	667,380		523,510	
	下請作業	651,265		785,653	
	喫茶店	2,532,875		2,724,680	
	合計	9,363,949		10,700,413	
利用者工賃 (就労継続支援)	区分	令和 7 年度 (円)		令和 6 年度 (円)	
	工賃総額	3,891,620		5,075,240	
	平均工賃/月	10,833		12,406	

健診・療法 (生活介護)	健康診断	月 1 回 延べ受診者数 143 人 1 回平均 12 人
	理学療法	月 4 回 延べ利用人数 276 人 1 回平均 6 人
	音楽療法	月 2 回 延べ利用人数 291 人 1 回平均 12 人
	静的弛緩誘導法	月 2 回 延べ利用人数 96 人 1 回平均 4 人
	笑いヨガ	月 1 回 延べ利用人数 114 人 1 回平均 10 人
外出事業 (生活介護)	4 月 22 日	梨の郷 都立桜ヶ丘公園 (利用者10人、ボランティア 1 人)
	5 月 13 日	通所訓練室 こもれびの足湯&ランチ (利用者 2 人、ボランティア 1 人)
	5 月 19 日	通所訓練室 こもれびの足湯&ランチ (利用者 3 人)
	5 月 27 日	梨の郷 高尾トリックアート美術館 (利用者 8 人、ボランティア 1 人)
	6 月 5 日	通所訓練室 HANA・BIYORI (利用者 1 人)
	6 月 17 日	あおぞらスポーツ (利用者：通所訓練室 3 人、梨の郷10人、ボランティア 2 人)
	6 月 24 日	通所訓練室 こもれびの足湯&ランチ (利用者 2 人、ボランティア 1 人)
	6 月 25 日	梨の郷 国領イトーヨーカドー (利用者 2 人)
	7 月 3 日	梨の郷 府中ラウンドワン (利用者 3 人)
	7 月 7 日	梨の郷 国領イトーヨーカドー (利用者 3 人)
	7 月 12 日	「いきいき芸能大会」出演 (利用者：通所訓練室 7 人、梨の郷10人、ボランティア 3 人)
	7 月 22 日	梨の郷 府中ラウンドワン (利用者 4 人)
	10 月 27 日	通所訓練室 よみうりランドジュエルミネーション (利用者 4 人)
	11 月 6 日	通所訓練室 よみうりランドジュエルミネーション (利用者 2 人、ボランティア 1 人)
	11 月 12 日	梨の郷 よみうりランドジュエルミネーション (利用者 8 人、ボランティア 2 人)
	12 月 4 日	いなみゆ〜ずコンサート (利用者：通所訓練室 3 人、梨の郷10人、ボランティア 2 人)
	12 月 10 日	梨の郷 木下大サーカス (利用者 8 人、ボランティア 2 人)
	1 月 15 日	梨の郷 大國魂神社 (利用者 5 人)
	1 月 20 日	梨の郷 大國魂神社 (利用者 5 人、ボランティア 1 人)
	1 月 26 日	通所訓練室 大國魂神社 (利用者 4 人)
外出事業 (就労継続支援)	6 月	グループ外出① (町田リス園)
	8 月	グループ外出② (ボウリング)
	9 月	グループ外出③ (新百合ヶ丘ショッピング)
	9 月	グループ外出④ (新百合ヶ丘ショッピング)
	9 月	グループ外出⑥ (藤子・F・不二雄ミュージアム)
	11 月	グループ外出⑤ (カラオケ)
	1 月	グループ外出⑦ (新百合ヶ丘ショッピング)
	3 月	グループ外出⑧ (多摩動物園)
	3 月	グループ外出⑨ (いちご狩り)

行事 (生活介護)	9月26日	秋祭り(利用者16人、ボランティア1人、保護者5人)
	3月27日	お楽しみ会(利用者17人、ボランティア3人、保護者10人)
出店事業 (就労継続支援)	6月	つながりパーク
	10月	Iのまちいなぎ市民まつり
	11月	ふれんど平尾まつり／第3文化センターまつり
	11月	城山文化センターまつり
	3月	第2文化センターまつり
保護者会等	4月	【生活介護】保護者会
	5月	【就労継続】保護者会
	10月	【生活介護】保護者会 保護者向け研修会(摂食嚥下障害の対応について)
	2月	【生活介護】個人面談
	2～3月	【就労継続】個人面談
福祉サービス 第三者評価受審	対象事業	【生活介護事業】 【就労継続支援事業】
	期間	令和7年5月～令和8年2月

13 障害者相談支援事業（在宅支援係）

(1) 生活相談

目的	障害者及びその家族の地域における生活を支援し、在宅の障害者の自立及び社会参加の促進を図る。
----	---

ア 障害別支援方法内訳（延べ人数）

（単位：人）

令和7年度 区分	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他	合計
訪問	75	3	93	287	13	4	167	642
面接	15	0	70	216	5	0	61	367
同行	0	0	13	47	0	0	6	66
電話	45	2	158	780	14	0	128	1,127
文書	0	0	23	4	0	0	0	27
ファックス	0	0	0	3	0	0	0	3
メール	1	0	0	89	1	0	34	125
個別支援会議	17	41	16	86	29	0	52	241
関係機関調整	233	96	311	1,357	43	6	223	2,269
合計	386	142	684	2,869	105	10	671	4,867

（単位：人）

令和6年度 区分	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他	合計
訪問	54	9	77	358	32	3	175	708
面接	13	3	46	228	17	0	43	350
同行	0	0	14	71	0	0	0	85
電話	38	6	129	899	10	1	54	1,137
文書	0	0	6	12	0	0	0	18
ファックス	0	0	0	0	0	0	0	0
メール	0	0	4	34	0	0	31	69
個別支援会議	0	10	0	33	0	0	2	45
関係機関調整	140	55	137	1,878	58	10	142	2,420
合計	245	83	413	3,513	117	14	447	4,832

イ 障害別支援内容内訳（延べ人数）

（単位：人）

令和7年度	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他	合計
区分								
福祉サービスの利用	14	0	53	164	6	0	12	249
社会資源の活用	13	0	16	137	1	0	37	204
権利擁護の案内	1	0	1	16	1	0	0	19
専門機関の紹介	5	0	7	14	0	0	14	40
障害支援区分認定調査	63	5	124	89	14	4	228	527
ケアプランの作成・調整	2	0	1	0	0	0	0	3
ひきもり相談	3	0	20	207	1	0	51	282
その他	42	0	135	776	10	0	70	1,033
合計	143	5	357	1,403	33	4	412	2,357

（単位：人）

令和6年度	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他	合計
区分								
福祉サービスの利用	19	3	29	298	8	0	6	363
社会資源の活用	2	2	3	94	2	0	44	147
権利擁護の案内	0	0	0	12	0	0	1	13
専門機関の紹介	1	0	1	17	0	0	5	24
障害支援区分認定調査	39	10	80	77	29	4	155	394
ケアプランの作成・調整	0	1	0	0	0	0	0	1
ひきもり相談	1	0	8	263	6	0	43	321
その他	51	4	153	833	12	0	51	1,104
合計	113	20	274	1,594	57	4	305	2,367

ウ 孤立防止の取り組み

目的	困りごとを抱えたり、ひきこもりがちな方の居場所や作業体験の場の提供
----	-----------------------------------

① 古本活動

実施日	4月23日、5月28日、6月25日、7月23日、8月27日、9月24日、10月6日、10月22日、11月26日、12月23日、1月29日、2月26日、3月26日
参加者数	延べ 37 人
内容	福祉センター内で古本の整理

② 食堂

実施日	3月19日
参加者数	延べ 17 人
内容	福祉センター内で食堂開催（夕方食堂）

(2) 計画相談支援・障害児相談支援

目的	障害者(児)の地域における自立した生活を支えていくために、本人が抱える課題の解決や、適切なサービス利用に向けてケアマネジメントを行い、本人及び本人を取り巻く状況の変化に応じて、継続して課題の解決や適切なサービス利用を支援する。			
契約利用者数	令和7年度	99人	令和6年度	95人

(3) 地域自立支援協議会

目的	障害がある方が地域でよりよく生活することができるよう、地域の障害福祉関係者の連携及び支援体制について関係者が協議を行う。		
実施日・内容	第1回	7月14日	本協議会の目的・機能について、部会報告、その他
	第2回	11月10日	新規開設予定の日中支援型グループホームについて、部会報告、その他
	第3回	2月9日	「医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場」設置に向けて、部会報告、その他

(4) 相談支援研修会

目的	市民を対象に、家族や同僚など身近な人へ傾聴を中心とした支援を行う人（心のサポーター）を養成する。
内容	心のサポーター養成研修
実施日	3月3日
参加者数	34名
講師	高野 玲子氏（精神保健福祉士、心のサポーター養成講師）
会場	福祉センター

14 有償家事援助事業（いなぎほっとサービス）（在宅支援係）

目的	高齢者世帯、心身障害者（児）のいる世帯、難病等の病人のいる世帯、緊急に援助を必要とする世帯などを対象に、市民同士の支え合いによる家事援助等を提供する。
----	---

(1) サービス提供状況 (単位：件)

区分	令和7年度			令和6年度		
	利用件数	サービス提供時間		利用件数	サービス提供時間	
4月	273	350時間	0分	253	313時間	15分
5月	286	362時間	30分	288	372時間	15分
6月	269	342時間	20分	253	335時間	15分
7月	256	310時間	40分	270	346時間	0分
8月	225	263時間	20分	256	341時間	20分
9月	240	283時間	5分	283	348時間	35分
10月	256	314時間	50分	289	343時間	5分
11月	208	255時間	0分	307	380時間	0分
12月	241	298時間	55分	269	359時間	35分
1月	209	265時間	20分	272	351時間	5分
2月	190	227時間	25分	279	343時間	40分
3月	240	285時間	5分	285	372時間	35分
合計	2,893	3,558時間	30分	3,304	4,206時間	40分

(2) 活動会員研修会

実施日	5月29日
参加者数	12人
講師	喜々津 博樹（カウンセリングサロンぱすてる 行動支援カウンセラー）
内容	「アンガーマネジメントとストレスケアについて知ろう」
場所	福祉センター

ファミリー・サポート・センター合同開催

実施日	2月19日、3月18日
参加者数	2月：10人、3月：8人
講師	リボンストラップ講師 馬場 眞理子氏
内容	リボンストラップを作りながら交流する。
場所	福祉センター

15 ヘルパーステーション事業（在宅支援係）

(1) 障害者総合支援法に基づくホームヘルプサービス等

目的	障害者総合支援法に基づき、知的、精神、身体障害者へホームヘルプサービス及びガイドヘルプサービスを提供する。
----	---

ア 居宅介護

（単位：件）

区分	令和7年度			令和6年度		
	利用件数	サービス提供時間		利用件数	サービス提供時間	
4月	108	108時間	0分	123	115時間	分
5月	87	96時間	0分	120	111時間	15分
6月	98	119時間	25分	110	100時間	分
7月	89	97時間	45分	129	116時間	45分
8月	86	105時間	0分	116	105時間	30分
9月	104	134時間	0分	124	114時間	分
10月	96	125時間	50分	116	114時間	30分
11月	75	96時間	50分	108	105時間	45分
12月	86	123時間	45分	109	102時間	30分
1月	83	117時間	50分	101	88時間	15分
2月	67	95時間	45分	96	85時間	0分
3月	90	124時間	50分	116	106時間	0分
合計	1,069	1,345時間	0分	1,368	1,264時間	30分

イ 重度訪問介護：令和6年度、令和7年度ともに支援実績なし

ウ 同行援護事業（視覚障害者ガイドヘルパー）

（単位：件）

区分	令和 7 年度			令和 6 年度		
	利用件数	サービス提供時間		利用件数	サービス提供時間	
4 月	18	73 時間	50 分	15	38 時間	0 分
5 月	20	61 時間	50 分	14	44 時間	0 分
6 月	20	49 時間	0 分	22	54 時間	0 分
7 月	17	50 時間	50 分	20	63 時間	30 分
8 月	14	41 時間	50 分	16	54 時間	30 分
9 月	22	51 時間	0 分	23	64 時間	0 分
10 月	23	62 時間	0 分	24	64 時間	30 分
11 月	19	58 時間	0 分	21	51 時間	30 分
12 月	17	65 時間	50 分	19	60 時間	30 分
1 月	18	54 時間	45 分	20	53 時間	0 分
2 月	21	38 時間	25 分	17	54 時間	30 分
3 月	18	42 時間	50 分	25	61 時間	0 分
合計	227	650 時間	10 分	236	663 時間	0 分

エ 移動支援事業（精神障害者・知的障害者ガイドヘルパー）

（単位：件）

区分	令和 7 年度			令和 6 年度		
	利用件数	サービス提供時間		利用件数	サービス提供時間	
4 月	71	260 時間	50 分	60	196 時間	30 分
5 月	71	274 時間	50 分	52	184 時間	30 分
6 月	66	262 時間	0 分	72	237 時間	30 分
7 月	68	250 時間	0 分	62	217 時間	30 分
8 月	67	255 時間	0 分	65	221 時間	30 分
9 月	64	258 時間	50 分	69	249 時間	30 分
10 月	69	274 時間	0 分	79	282 時間	30 分
11 月	63	253 時間	0 分	68	272 時間	30 分
12 月	61	243 時間	50 分	78	272 時間	0 分
1 月	56	222 時間	45 分	69	255 時間	0 分
2 月	59	222 時間	30 分	66	252 時間	0 分
3 月	54	209 時間	45 分	84	313 時間	30 分
合計	769	2,987 時間	20 分	824	2,954 時間	30 分

(2) 稲城市生活支援ホームヘルプサービス事業

目的	概ね65歳以上のひとり暮らしや高齢者のみ世帯で、介護保険の要介護認定を受けていない方、または認定の結果を待たれている方を対象にホームヘルパーを派遣し、日常生活に必要な家事等を行うことで自立した生活が継続できるように支援する。
内容	調理・掃除・洗濯・買い物などの家事。週に2時間まで派遣

派遣状況

(単位：件)

区分	令和7年度			令和6年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	2	2時間	0分	0	0時間	0分
5月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
6月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
7月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
8月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
9月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
10月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
11月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
12月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
1月	0	0時間	0分	4	4時間	0分
2月	3	3時間	0分	1	1時間	0分
3月	5	5時間	0分	3	3時間	0分
合計	10	10時間	0分	8	8時間	0分

(3) 稲城市ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業

目的	日常生活を営むのに支障のあるひとり親家庭に対して、一定の期間ホームヘルパーを派遣し、日常生活に必要なサービスを行う。
内容	保育園等への送迎、子どもの見守り、必要な家事全般

派遣状況

(単位：件)

区分	令和7年度			令和6年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	17	27時間	45分	27	39時間	0分
5月	15	30時間	25分	22	44時間	0分
6月	14	31時間	0分	22	43時間	0分
7月	14	28時間	25分	11	22時間	0分
8月	10	20時間	0分	8	16時間	0分
9月	9	16時間	50分	7	15時間	0分
10月	13	26時間	50分	18	28時間	0分
11月	8	15時間	50分	10	20時間	0分
12月	12	21時間	25分	13	24時間	0分
1月	12	29時間	25分	13	21時間	0分
2月	5	7時間	45分	13	25時間	0分
3月	10	23時間	30分	13	27時間	0分
合計	139	279時間	10分	177	324時間	0分

(4) 稲城市育児支援ヘルパー事業

目的	妊産婦や1歳未満（多胎児の場合は2歳未満）の乳児のいる家庭で、体調不良により家事や育児を行うことが困難な家庭に対して、ヘルパーを派遣しサービスを行う。
内容	食事の準備・片付け・買い物・掃除・洗濯などの家事援助。授乳・おむつ交換・沐浴などの育児援助。乳幼児健診・予防接種を受ける際の付き添い援助。乳幼児の兄又は姉の世話。その他育児に必要な援助。

派遣状況

(単位：件)

区分	令和7年度			令和6年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	22	46時間	0分	7	11時間	0分
5月	20	35時間	0分	20	37時間	30分
6月	28	51時間	50分	15	28時間	0分
7月	23	37時間	0分	22	43時間	0分
8月	17	38時間	0分	18	29時間	30分
9月	10	24時間	50分	24	41時間	0分
10月	20	48時間	50分	38	64時間	0分
11月	23	58時間	50分	43	58時間	0分
12月	23	45時間	50分	19	30時間	30分
1月	15	24時間	0分	9	22時間	0分
2月	13	24時間	30分	17	38時間	0分
3月	25	61時間	30分	31	51時間	0分
合計	239	494時間	50分	263	453時間	30分

(5) 介護予防・日常生活支援総合事業

目的	介護予防・日常生活支援総合事業の第一号訪問事業として、要支援状態にある利用者に適正なサービスを提供することとする。
内容	掃除・洗濯などの家事等日常生活上の支援を行う。

派遣状況

(単位：件)

区分	令和7年度			令和6年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	55	79時間	0分	60	74時間	0分
5月	58	77時間	0分	71	88時間	0分
6月	53	69時間	0分	58	68時間	0分
7月	61	72時間	0分	64	75時間	0分
8月	66	79時間	0分	55	68時間	0分
9月	68	82時間	0分	55	73時間	0分
10月	77	95時間	0分	67	90時間	0分
11月	70	88時間	0分	56	79時間	0分
12月	73	94時間	0分	55	77時間	0分
1月	73	93時間	0分	55	75時間	0分
2月	78	101時間	0分	55	78時間	0分
3月	82	104時間	0分	51	71時間	0分
合計	814	1,033時間	0分	702	916時間	0分

(6) ヘルパー研修

目的	ヘルパーとしての実務スキル向上を促し、利用者のニーズに寄り添った、より質の高いサービス提供を行うことを目的とする。
内容	必要な課題をテーマとして実施

第1回

実施日	4月30日
受講者数	12人
講師	在宅支援係ヘルパーステーション職員
内容	ヘルパーミーティング
会場	福祉センター

第2回 ほっとサービス合同開催

実施日	8月27日
受講者数	8人
講師	地域福祉係 田中 誠一 主査
内容	「熱中症予防～その症状、熱中症かも？見逃さない観察と初期対応～」
会場	福祉センター

第3回 ほっとサービス合同開催

実施日	9月22日
受講者数	15人（SW実習生4人含む）
講師	稲城市消費生活センター
内容	地域の高齢者消費者トラブルを防ぐために～知って、気づいて、見守ろう！
会場	福祉センター

第4回

実施日	10月15日
受講者数	5人
講師	(福)日本盲人社会福祉施設協議会 理事長 長岡 雄一氏
内容	同行援護の基礎知識、基本技能（参加者への情報提供、実務上の留意点、緊急時の対応、基本技能等）
会場	福祉センター

第5回

実施日	11月11日
受講者数	7人
講師	在宅支援係 五島真弓係長
内容	障害者虐待について
会場	福祉センター

第6回

実施日	12月15日
参加者数	12人
講師	稲城消防署 職員
内容	普通救命講習会
会場	福祉センター

第7回 ほっとサービス合同開催

実施日	1月14日
受講者数	9人
講師	認知症コーディネーター
内容	認知症の理解
会場	福祉センター

16 意思疎通支援事業（在宅支援係）

目的	手話通訳者、要約筆記者を派遣することにより聴覚障害者の福祉の増進を図る。
内容	学校関係、受診、講演会、官公署などへ同行して通訳を行う。

(1) 稲城市手話奉仕員派遣状況 (単位：件)

区分	令和7年度			令和6年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	20	30時間	17分	20	34時間	43分
5月	14	26時間	32分	13	18時間	0分
6月	18	21時間	47分	20	29時間	30分
7月	18	31時間	0分	18	27時間	50分
8月	22	36時間	5分	9	21時間	0分
9月	29	53時間	27分	15	31時間	5分
10月	21	43時間	35分	9	14時間	17分
11月	20	34時間	50分	19	43時間	48分
12月	30	55時間	58分	21	49時間	11分
1月	20	50時間	20分	12	24時間	16分
2月	12	21時間	10分	13	25時間	12分
3月	26	36時間	33分	22	38時間	27分
合計	250	441時間	34分	191	359時間	19分

(2) 東京都手話通訳・要約筆記（按分派遣を含む）派遣状況 (単位：件)

区分	令和7年度			令和6年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	3	10時間	7分	7	15時間	35分
5月	7	23時間	43分	4	6時間	49分
6月	3	2時間	55分	4	8時間	14分
7月	1	3時間	30分	8	19時間	10分
8月	3	8時間	25分	1	1時間	30分
9月	2	2時間	2分	8	21時間	34分
10月	5	6時間	55分	9	18時間	34分
11月	1	1時間	0分	4	6時間	44分
12月	2	4時間	20分	5	16時間	51分
1月	2	5時間	0分	5	11時間	47分
2月	0	0時間	0分	5	10時間	45分
3月	1	2時間	20分	8	20時間	48分
合計	30	70時間	17分	68	158時間	21分

(3) 全国手話通訳者統一試験

実施日	12月 6 日
受講者数	1 人
主体	全国手話研修センター/東京手話通訳者統一試験委員会
会場	日野市立多摩平交流センター（稲城市の割り当て）
補助対象	「筆記対策」研修 1 人、事前研修 1 人、全国手話通訳者統一試験 1 人、全国手話通訳者統一試験合格者 0 人

17 ファミリー・サポート・センター事業（在宅支援係）

（単位：人、件）

目的	地域で安心して子育てができるよう市民相互の助け合い活動として、ファミリー・サポート・センターを運営する。			
年度	令和 7 年度		令和 6 年度	
活動者数	47		54	
利用者数	129 （両方会員含）		124 （両方会員含）	
区分	利用件数	サービス提供時間	利用件数	サービス提供時間
4 月	231	359 時間 0 分	165	217 時間 30 分
5 月	194	323 時間 0 分	187	262 時間 30 分
6 月	266	457 時間 30 分	180	278 時間 0 分
7 月	197	355 時間 0 分	169	255 時間 30 分
8 月	211	417 時間 30 分	173	248 時間 30 分
9 月	217	360 時間 30 分	202	240 時間 30 分
10 月	214	336 時間 0 分	190	280 時間 0 分
11 月	178	273 時間 30 分	233	353 時間 30 分
12 月	185	303 時間 30 分	136	233 時間 30 分
1 月	206	385 時間 0 分	208	290 時間 0 分
2 月	171	326 時間 30 分	167	343 時間 0 分
3 月	182	404 時間 30 分	193	399 時間 0 分
合計	2, 452	4, 301 時間 30 分	2, 203	3, 401 時間 30 分

(1) 事業説明会

（単位：人）

実施日	会場	参加者	対象者別内訳	
			利用会員	活動会員
2月26日	福祉センター	5	5	0
合計		5	5	0

(2) 活動会員養成講習会

(単位：人)

第1回

実施日	内容	会場
6月9日	①オリエンテーション、事業を円滑に進めるために ②保育の心（児童虐待予防・性被害防止）	福祉センター
6月12日	子どもの心と身体の発達について	福祉センター
6月19日	絵本、歌、手あそびの楽しみ方	福祉センター
6月30日	小児看護の基礎知識	福祉センター
7月1日～ 8/2の間	子どもの遊び（広場実習）	あそびの広場向陽台 福祉センター
7月10日	子育て支援者の役割	福祉センター
7月17日	子どもが規則正しい生活を送るために	福祉センター
7月24日	子どもの栄養と食生活	福祉センター
7月31日	事故対応（普通救命講習会Ⅲ）	福祉センター
8月6日	子どもと関わる時のポイント実際に活動を行うための手順、手続き等（新規会員のみ）	福祉センター
受講者数（新規会員）		12人

第2回

実施日	内容	会場
10月18日	ファミサポとは、保育の心（児童虐待予防、性虐待予防）	福祉センター
10月25日	子どもの心と身体の発達について	福祉センター
	絵本、歌、手あそびの楽しみ方	福祉センター
11月1日	子育て支援者の役割	福祉センター
	小児看護の基礎知識	福祉センター
11月4日	普通救命講習	稲城消防署
11月29日	子どもが規則正しい生活を送るために	福祉センター
	子どもの事故の特徴と予防のポイント	福祉センター
11月中の 2時間	子どもの遊び（実習）	市内あそびの広場
12月6日	子どもの栄養と食生活	福祉センター
	子どもと関わる時のポイント、今後の予定	福祉センター
受講者数（既存会員）		10人
1～2回開催でのマイスター修了者		13人

18 障害者地域活動支援センター（在宅支援係）

目的	障害のある方に創作活動等の機会を提供し、社会との交流及び地域生活支援の促進を図る。また、医療、福祉及び地域の関係機関との連携を強化し、地域で安心して心豊かに暮らせるように日常生活の相談や社会生活力・機能向上のための支援をする。
----	---

(1) 基礎的事業

ア プログラム利用

内容	不規則になりがちな生活のリズムを整えたり、対人関係の向上を図るためのプログラム（昼食会・朗読会・パソコン教室・外出支援・体操・美術等）を実施する。 延べプログラム数 332 回
----	--

利用者の障害区分 (単位：人)

区分	令和 7 年度	令和 6 年度
身体障害	17	18
重症心身障害	0	0
知的障害	368	396
精神障害	903	691
発達障害	94	70
高次脳機能障害	31	30
その他	0	0
合計	1,413	1,205

イ オープンスペース利用

内容	利用者が安心して過ごせる居場所を提供し、障害者同士の主体的な交流や情報交換を促進することで、孤立感の解消や地域生活における精神的な安定を図る。		
延べ利用者数	令和 7 年度	1,807 人	
	令和 6 年度	1,446 人	

利用者の障害区分 (単位：人)

区分	令和 7 年度	令和 6 年度
身体障害	18	19
重症心身障害	0	0
知的障害	384	419
精神障害	1,158	868
発達障害	185	87
高次脳機能障害	62	52
その他	0	1
合計	1,807	1,446

(2) 機能強化事業

ア 生活相談

利用者の障害区分

(単位：人)

区分	令和7年度	令和6年度
身体障害	22	19
重症心身障害	0	0
知的障害	398	419
精神障害	1,683	868
発達障害	424	87
高次脳機能障害	41	52
その他	4	1
合計	2,572	1,446

相談者

(単位：人)

区分	令和7年度	令和6年度
本人	2,373	2,003
家族	171	132
その他	28	44
合計	2,572	2,179

相談者内訳

(単位：人)

区分	令和7年度	令和6年度
新規利用者	22	22
再利用	331	332
登録者	2,219	1,825
合計	2,572	2,179

支援方法

(単位：人)

区分	令和7年度	令和6年度
訪問	252	212
来所相談	1,372	933
同行	19	9
電話	645	633
電子メール	133	195
個別ケア	5	2
関係機関	0	0
FAX	2	0
手紙	118	167
その他	26	28
合計	2,572	2,179

相談内容

(単位：人)

区分	令和7年度	令和6年度
福祉サービス利用	46	63
社会資源利用	21	24
障害や病気	1	4
健康・医療	250	146
不安の解消	111	150
とまりぎ	9	4
家族・人間関係	51	48
家計・経済	22	10
生活技術	79	65
就労	108	46
社会参加	35	2
余暇活動	124	12
権利擁護	0	2
センター利用	1,225	1,245
その他	490	358
合計	2,572	2,179

イ 関係機関との連絡調整

利用者の障害区分

(単位：人)

区分	令和7年度	令和6年度
身体障害	3	1
重症心身障害	0	0
知的障害	143	143
精神障害	301	201
発達障害	41	24
高次脳機能障害	0	1
その他	3	12
合計	491	382

支援方法

(単位：人)

区分	令和7年度	令和6年度
訪問	1	1
来所相談	34	27
同行	21	3
電話	238	159
電子メール	5	15
個別ケア	6	2
関係機関	0	0
F A X	1	0
手紙	52	65
その他	133	110
合計	491	382

調整内容

(単位：人)

区分	令和7年度	令和6年度
福祉サービス利用	64	63
社会資源利用	11	10
障害や病気	12	3
健康・医療	108	88
不安の解消	8	19
とまりぎ	2	2
家族・人間関係	7	5
家計・経済	15	11
生活技術	19	2
就労	38	28
社会参加	7	1
余暇活動	0	2
権利擁護	3	4
センター利用	103	91
その他	94	53
合計	491	382

ウ 訪問件数

(単位：件)

実施月	令和7年度	令和6年度
4月	21	20
5月	21	16
6月	21	23
7月	22	16
8月	20	18
9月	20	17
10月	23	17
11月	19	15
12月	20	18
1月	19	18
2月	19	15
3月	21	19
合計	246	212

エ 精神保健福祉講演会

目的	市民を対象に精神障害に対する知識の普及及び理解促進を図る。
内容	大人の発達障害
実施日	11月7日
参加者数	26人
講師	東京都発達障害者支援センター おとなTOSCA 副センター長 桑野 大輔 氏
会場	福祉センター
内容	ストレスから身を守るためのメンタルヘルスケア
実施日	2月20日
参加者数	14人
講師	駒沢学園心理相談センター センター長 藤川 麗 氏
会場	福祉センター

オ 精神保健福祉ボランティア養成講座

内容	障害者地域活動支援センターメンバーの経験談を傾聴し、障害に対する理解を深める。
実施日	3月6日
参加者数	①精神保健福祉ボランティア 5人 ②障害者地域活動支援センターメンバー 3人
会場	福祉センター

精神保健福祉ボランティア活動者数（延べ人数）

活動内容	令和7年度	令和6年度
地活プログラムへの参加	34人	40人

カ ひきこもりサロン とまりぎ

目的	ひきこもりがちな方に活動の機会を提供するために、毎月第2火曜日・第4木曜日の14時～16時に福祉センターで居場所を提供する。
----	--

年度	令和7年度	令和6年度
場所	福祉センター	福祉センター
延べ参加人数	147人(+サポーター 29人)	129人(+サポーター 33人)
内容	おしゃべり、卓上ゲームなどを通じて当事者同士やサポーターとの交流	おしゃべり、卓上ゲームなどを通じて当事者同士やサポーターとの交流

キ 関係機関との業務連絡会議

安心・安全連絡会（参加）

目的	市内で知的障害者が安心・安全に生活していけるように、当事者家族と関係機関・団体が月に1回集まり、話し合いや情報協交換等を行う。
内容	・つながりパークについて ・障害者週間のロビー展示について ・稲城市役所職員研修の協力について ・防災訓練について
参加	・毎月第3木曜日 10時～12時 （4月、5月、6月、7月、10月、12月、3月参加）

つながりパークいなぎ（実施協力）

実施日	場所	内容
6月21日	地域振興プラザ4階 会議室	知的障害者・発達障害者・重度心身障害児向けの新しい事業所の動きや様子を紹介。

19 苦情解決制度（総務係）

目的	社会福祉法第82条（社会福祉事業の経営者による苦情の解決）に基づき、当協議会が提供する福祉サービスに関わる利用者からの苦情の解決について、独自の苦情解決方法を有効に活用し、社協が実施する各種在宅福祉サービスの質の向上につなげていくことを目的とする。	
苦情受付件数	令和7年度	令和6年度
	申し立てなし	申し立てなし

20 高齢者無料職業紹介所（はつらっワーク稲城）

（単位：人、件）

目的	高齢者の生きがいの増進と収入の確保を図る。無料職業紹介・相談を行い地域社会における自立の促進を図り、地域福祉の推進に寄与する。		
	求職・相談内容	令和7年度	令和6年度
	新規求職者数	601	463
	再来求職者数	751	676
	閲覧者数	68	89
	紹介件数	341	262
	就職者数	76	78
	自所受求人件数	764	857

21 市防災倉庫等備品整備点検等事業（地域福祉係）

目的	市内の防災倉庫備品の整備点検や地震自動開錠ボックスの点検等を行う。					
点検内容	内容		令和7年度		令和6年度	
	市内防災倉庫点検・整備	自主防災倉庫	17 か所	17 回	22 か所	27 回
		学校防災倉庫	19 か所	29 回	19 か所	21 回
		市防災倉庫	12 か所	21 回	12 か所	15 回
		文化センター関係	5 か所	5 回	5 か所	5 回
		その他防災倉庫	9 か所	9 回	9 か所	10 回
	地域配備消火器点検		378 か所	85 回	378 か所	55 回
	災害対策指定井戸調査		31 か所	31 回	32 か所	32 回
	地震自動開錠ボックス点検		25 か所	125 回	16 か所	70 回
	M C A 無線機点検		18 か所	108 回	18 か所	54 回
	W i - F i ルータ点検		27 か所	42 回	27 か所	72 回
	ガス発電機点検・整備		165 台	165 回	165 台	165 回

22 稲城市福祉権利擁護センター（あんしん・いなぎ）

目的	高齢者及び障害者等が住み慣れたまちで安心して暮らすことができるよう、既存の福祉サービス等も活用しながら、個人の自己選択、決定を尊重する視点から相談事業、福祉サービス利用援助事業、稲城市保健福祉サービス苦情解決委員会の運営等により支援を行う。
----	--

(1) 福祉サービス利用援助事業

ア 活動時間と相談件数

区分		令和 7 年度		令和 6 年度	
		活動時間	相談件数	活動時間	相談件数
福祉サービス利用援助事業対象	認知症高齢者	766.5 時間	1,491 件	824.0 時間	1,573 件
	知的障害者	297.5 時間	381 件	337.5 時間	620 件
	精神障害者	505.0 時間	1,008 件	584.5 時間	908 件
	その他	23.5 時間	68 件	26.5 時間	54 件
上記の対象拡大	虚弱高齢者	0.0 時間	0 件	0.0 時間	0 件
	身体障害者	5.5 時間	16 件	11.0 時間	15 件
	その他	0.0 時間	0 件	0.0 時間	0 件
合計		1,598.0 時間	2,964 件	1,783.5 時間	3,170 件

イ 契約者数

(単位：人)

区分		令和 7 年度			令和 6 年度		
		新規契約者数	解約者数	年度末契約者数	新規契約者数	解約者数	年度末契約者数
福祉サービス利用援助事業対象	認知症高齢者	8	11	34	17	13	37
	知的障害者	0	0	14	0	3	14
	精神障害者	3	2	25	5	6	24
	その他	1	1	2	1	0	2
	小計	12	14	75	23	22	77
上記の対象拡大	虚弱高齢者	0	0	0	0	0	0
	身体障害者	0	1	2	0	0	3
	その他	0	0	0	0	0	0
	小計	0	1	2	0	0	3
合計		12	15	77	23	22	80

(2) 相談事業（相談者数）

区分	令和 7 年度	令和 6 年度
認知症高齢者	196 人	75 人
知的障害者	36 人	11 人
精神障害者	125 人	44 人
その他	38 人	42 人
虚弱高齢者	3 人	0 人
身体障害者	0 人	0 人
その他	5 人	0 人
合計	403 人	172 人

※前表の相談内容別件数

区分	令和7年度	令和6年度
成年後見制度	123 件	40 件
権利侵害	3 件	1 件
消費者被害	0 件	0 件
多重債務	0 件	1 件
相続・財産	1 件	3 件
苦情	9 件	9 件
その他	267 件	118 件
合計	403 件	172 件

(3) 高齢者・障害者のための法律相談

区 分	令和7年度	令和6年度
高齢者	12 件	13 件
障害者	4 件	7 件
合 計	16 件	20 件

(4) 稲城市保健福祉サービス苦情解決委員会

区 分	令和7年度	令和6年度
苦情申立件数	0 件	0 件

(5) 講師・講座開催等

講座等の内容	参加者数	実施日	主催者
エンディングノートを使った終活講座 (講師)	9 人	4 月 17 日	だんらん向陽台
市民講座「知っていますか？相続登記の義務化」 (東京法務局職員)	28 人	12 月 10 日	稲城市福祉権利擁護センター あんしん・いなぎ
みずほ銀行社員研修「社協と包括の違い、 認知症の理解とその対応」(講師)	20 人	1 月 19 日	みずほ銀行稲城中央支店

23 重層的支援体制整備事業（総務係）

目的	多様な支援ニーズを受け止め、「だれもが地域とともに生き、健やかに安心して暮らせるまちづくり」を実現するために包括的な支援体制の整備を進めることを目的とする。		
事業	多機関協働事業	複雑化・複合化した支援ニーズを有しているケースの課題の解きほぐしの支援や各機関の役割分担、支援の方向性の整理といった事例全体の調整、支援の進行管理の役割を果たし、支援者を支援する役割を担う。	
	アウトリーチ等を通じた継続的支援事業	複雑化・複合化した課題を抱えているため必要な支援が届いていない人に、本人と直接かつ継続的に関わるための信頼関係の構築や本人とのつながりづくりに向けた丁寧な働きかけを行い、支援につなげる。	
	参加支援事業	本人やその世帯のニーズや抱える課題など丁寧に把握し、地域の社会資源との間をコーディネートし、本人等と支援メニューとのマッチングを行い、社会とのつながりづくりに向けた支援を行う。	
	地域づくりに向けた支援事業	地域の社会資源を幅広くアセスメントした上で、世代や属性を超えて住民同士が交流できる多様な場や居場所の整備を進める。	

(1) 相談件数

多機関協働・新規相談受付（本人未特定を含む）	14件
参加支援・新規相談受付（本人未特定を含む）	0件
アウトリーチ等継続的支援・新規相談受付（本人未特定を含む）	3件
プラン作成	19件
相談終結	2件

(2) 重層的支援会議

ア 支援会議（個別ケースの支援者間の情報提供及び共有、支援方針の検討等）

7回

イ 全体会（市内の包括的相談支援事業所、地域づくり事業所が参加）

開催日 ・内容	第1回	5月28日	重層的支援体制整備事業の事業概要、稲城市における実施体制、意見交換
	第2回	8月27日	重層的支援体制整備事業の実施状況の報告、関係機関の紹介、意見交換
	第3回	11月26日	支援機関紹介、グループワーク
	第4回	2月25日	講演「事例検討会～多機関連携の推進に向けて～」 講師 東洋大学福祉社会デザイン学部教授 吉浦 輪 氏

24 地域における公益的な取り組み

経過 内容	稲城市社会福祉法人連絡協議会の地域公益活動としてフードドライブを実施
----------	------------------------------------

25 職員研修

(1) 総務係

（単位：人）

研修内容	受講者数	受講日	主催者
地域福祉の推進に向けたシンポジウム自治体ごとの包括的な支援体制づくりに向けて	1	5月16日	東京都
精神保険福祉研修前期 児童成 期精神医療の基本	2	6月26日	都立多摩総合精神保健福祉センター
国立市社会福祉協議会 重層的支 援体制整備事業視察	2	7月10日	国立市社会福祉協議会
重層的支援体制整備事業後方支援 事業実施地区情報交換会	2	7月23日	東京都社会福祉協議会
精神保健福祉研修 アウトリーチ支援者研修1 「トラウマを理解して～」	1	7月29日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保健福祉研修 多問題家族支 援研修「問題のとらえ方や支援・ 対応・連携を学ぶ」	2	8月1日	都立多摩総合精神保健福祉センター
社会福祉法人会計実務講座 入門 コース	1	8月2日 ～8月4日	社会福祉法人全国社会福祉協議会 中央福祉学院

研修内容	受講者数	受講日	主催者
依存症支援者研修（地域生活支援研修（薬物依存症））「依存症者とその家族への～」	1	8月6日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保健福祉研修（摂食障害支援研修）「当事者の抱える困難を～」	1	11月5日	都立多摩総合精神保健福祉センター
依存症支援者研修（地域生活支援研修）「アルコール依存症の理解と対応方法」	1	11月20日	都立多摩総合精神保健福祉センター
第2回運営管理研修（区市町村社協の決算事務について）	1	11月27日	東京都社会福祉協議会
精神保健福祉研修「トラウマインフォームドケア」	1	12月8日	都立多摩総合精神保健福祉センター
重層的支援体制整備事業実施自治体の区市町村社協による情報交換会	2	12月9日	東京都社会福祉協議会
台風22号・23号による被害に伴う八丈町災害ボランティアセンター運営支援に係る職員派遣	1	12月10日～12月13日	八丈町社会福祉協議会
精神保健福祉研修（居住支援系事業所職員研修）「自殺対策の基礎知識と～」	1	1月22日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保健福祉研修（アディクション研修）「依存症とは～」	1	1月30日	都立多摩総合精神保健福祉センター
重層的支援体制整備事業広報支援事業実施地区情報交換会	1	2月25日	東京都社会福祉協議会
子どもや子育て世帯の支援強化に向けた社協と学校等との連携	1	3月16日	全国社会福祉協議会
第2回区市町村 社会福祉協議会 課長・係長会議「“身寄り”の有無にかかわらず～支援する」	1	3月16日	東京都社会福祉協議会

(2) 地域福祉係

(単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
地域福祉コーディネーター等養成研修＜基礎編＞	2	・6月11日～7月25日 ・12月5日～2月13日	東京都社会福祉協議会
第14回赤い羽根全国ミーティング「じぶんの町を良くする会議」	1	7月8日、9日	中央共同募金会
都内中学校、高等学校、高等部の教員とのボランティア活動に関する情報交換会	1	8月6日	東京ボランティアセンター 市民活動センター
kintone災害ボランティアセンター運営支援システム全体説明会	2	10月10日	東京ボランティアセンター 市民活動センター
区市町村社会福祉協議会 新任職員研修	1	1月19日～2月27日	東京都社会福祉協議会
やさちフォーラム	1	2月20日	公益財団法人東京都つながり創生財団

研修内容	受講者数	受講日	主催者
東京都ひきこもりサポートネット活動報告会	2	3月13日	東京都
「子どもや子育て世帯の支援強化に向けた社協と学校等との連携」オンライン学習会	1	3月16日	全国社会福祉協議会
ひとり親家庭等のこどもの食事等支援事業事業報告会	2	3月18日	こども家庭庁

(3) 在宅支援係

(単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
精神保健福祉基礎研修1・2	2	6月19日 6月26日	都立多摩総合精神保健福祉センター
住民参加型たすけあい活動部会第1回総会及び情報交換会	2	7月2日	東京都社会福祉協議会
精神保健福祉研修「障害者年金」	1	7月11日	都立多摩総合精神保健福祉センター
意思疎通支援事業関係職員向け研修	1	7月15日	東京都福祉局（委託：東京手話通訳等派遣センター）
精神保険福祉研修「障害者・高齢者虐待防止研修」	5	7月16日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保健福祉研修「アウトリーチ支援者研修1」	1	7月29日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保健福祉研修「相談支援力向上研修」	4	8月7日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保健福祉基礎研修3	2	10月27日	都立多摩総合精神保健福祉センター
都内社協職員連絡会 「災害ボラ運営支援システム”kintoneはじめの一步”」	1	11月18日	都内社協職員連絡会
精神保健福祉研修「ひきこもり支援研修」	1	11月26日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保健福祉研修「トラウマインフォームドケア研修」	2	12月8日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保健福祉研修「アウトリーチ支援者研修2」	1	12月17日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保健福祉研修「意思決定支援の基本的な考え方と支援者に求められる大切なこと」	1	1月16日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保健福祉研修「自殺対策の基礎知識と残された人たち・支援者へのケア」	1	1月22日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保健福祉研修「依存症とは」	1	1月30日	都立多摩総合精神保健福祉センター

研修内容	受講者数	受講日	主催者
難治性精神疾患研修	2	2月28日	難治性精神疾患研修事務局
心のサポーター養成講座	1	3月3日	稲城市社会福祉協議会

(4) 稲城市福祉権利擁護センター（あんしん・いなぎ） (単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
地域福祉権利擁護事業 新任専門員・業務担当者研修	1	4月1日～17日 4月18日	東京都社会福祉協議会
地域福祉権利擁護事業 専門員基礎研修「生活保護制度・生活困窮者自立支援制度の理解」	1	10月23日	東京都社会福祉協議会
地域福祉権利擁護事業・新任生活支援員研修会	1	12月2日 1月16日	東京都社会福祉協議会

(5) 高齢者無料職業紹介所（はつらつワーク稲城） (単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
高齢システム操作研修	1	4月14日	公益財団法人東京しごと財団
新任職員研修Ⅰ	1	4月18日	公益財団法人東京しごと財団
新任職員研修Ⅱ	1	4月24日	公益財団法人東京しごと財団
職業紹介責任者講習	1	5月12日	公益社団法人全国民営職業紹介事業協会
職員実務研修①	1	5月28日	公益財団法人東京しごと財団
職員実務研修②	1	7月23日	公益財団法人東京しごと財団
職員実務研修③	1	9月17日	公益財団法人東京しごと財団
職員実務研修④	1	11月27日	公益財団法人東京しごと財団
職員実務研修⑤	1	1月29日	公益財団法人東京しごと財団
職業紹介責任者講習	1	2月16日	公益社団法人全国民営職業紹介事業協会
職員実務研修⑥	1	2月26日	公益財団法人東京しごと財団

(6) 通所事業係

(単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
障害者虐待防止・権利擁護研修	8	4月2日	通所事業係 通所訓練室・梨の郷
障害者虐待防止・権利擁護研修	9	5月7日	通所事業係 通所訓練室・梨の郷
障害者虐待防止・権利擁護研修	9	6月4日	通所事業係 通所訓練室・梨の郷
東京都障害者虐待防止・権利擁護研修（障害者福祉施設等職員コース）	1	7月1日～ 7月27日 9月10日	東京都福祉保健財団
障害者虐待防止・権利擁護研修	12	7月2日	通所事業係 通所訓練室・梨の郷
障害者虐待防止・権利擁護研修	7	8月6日	通所事業係 通所訓練室・梨の郷
障害者虐待防止・権利擁護研修	8	9月3日	通所事業係 通所訓練室・梨の郷
指定障害者サービス事業者集団指導	1	7月	東京都福祉保健局指導監査部指導第一課
食品衛生責任者養成講習会	1	7月	一般社団法人東京都食品衛生協会
障害者虐待防止・権利擁護研修（職場内伝達研修）	1	7月～8月	通所事業係 エイトピア工房
東京都サービス管理責任者及び児童発達支援管理者実践研修※オンデマンド及び集合型研修	1	9月～10月	公益財団法人総合健康推進財団
障害者虐待防止・権利擁護研修（職場内伝達研修）	8	10月1日	通所事業係 通所訓練室・梨の郷
令和7年度 東京都高次脳機能障害支援養成研修 基礎研修	1	10月15日～ 29日 12月25日	東京都福祉保健局障害者施策推進部精神保健医療課
障害者虐待防止・権利擁護研修（職場内伝達研修）	9	11月5日	通所事業係 通所訓練室・梨の郷
障害者虐待防止・権利擁護研修（職場内伝達研修）	7	12月3日	通所事業係 通所訓練室・梨の郷
障害者虐待防止・権利擁護研修（職場内伝達研修）	9	1月6日	通所事業係 通所訓練室・梨の郷
指定障害者福祉サービス事業者集団指導	2	1月15日～ 2月17日	東京都福祉保健局指導監査部指導第一課
研修内容	受講者数	受講日	主催者
令和7年度 区市町村社会福祉協議会新任職員研修	1	1月9日～ 3月12日	東京都社会福祉協議会
応急手当普及員再講習	1	1月14日	稲城消防署

研修内容	受講者数	受講日	主催者
アサーティブコミュニケーション 研修～自分も相手も大切にする自己表現～	6	1月22日～ 3月12日	東京都社会福祉協議会
障害者虐待防止・権利擁護研修 (職場内伝達研修)	8	2月4日	通所事業係 通所訓練室・梨の郷
障害者虐待防止・権利擁護研修 (職場内伝達研修)	7	3月4日	通所事業係 通所訓練室・梨の郷